

令和2年度実施 第1回沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

- 1 日時 : 令和2年7月30日(木) 14:00~16:00
- 2 場所 : 南部合同庁舎4階 第2会議室
- 3 出席者 : 沖縄県立青少年の家指定管理者制度運用委員会委員6人
事務局一生涯学習振興課長、管理班長、社会教育班長、社会教育班員、管理班員
- 4 検証事項: 沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の平成31年度実績モニタリング検証結果の検討について)
- 5 検証内容:
 - (1)指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか
 - (2)指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3)利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法: 事務局(生涯学習振興課)によるモニタリング報告の後、質疑応答を行いながら各項目について検証を進めた

【沖縄県立青少年の家全施設に係る質疑応答について】

施設全体	主な質問・指摘・意見	回答等
施設全体	<ul style="list-style-type: none"> ・施設稼働率を確認したい。糸満、玉城、キャンプの利用がかなり増えているが一人あたりの支出と関係があるか。宮古、の施設別利用内訳の「その他」の欄に内容はなにか。一人あたりの収支にかかってくるのか。玉城など、キャンプ場利用者の増加が一人あたりの収益に影響をあたえているのか。参加者の内容を確認したい ・コロナの影響で施設利用者数が減少したとあるが、休業期間はどのくらいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設別利用内訳の項目の「その他」には、宿泊室や体育館以外の、広場等の項目外のものが全て入ってくる。広場利用は保育園の子どもなど、小さい子の利用が増えているが、料金が発生しない場所なので、施設の収支に直接的な影響はあまりないと考えている。 ・感染症対策のため、令和2年3月2日から3月15日まで利用者の受入を停止していた。
収支について	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内収支で出た結果を見ると、備品や修繕へうまく活用できていないのではないのか。 備品や消耗品を購入し、施設を修繕して施設全体を整備することで、施設利用者のための環境作りに向けた対策をとらないと、活動に支障がでないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況により利用者がよりよい環境で施設を利用していただくために、施設内の備品等の購入や施設整備については、県と施設管理者で調整し、計画的に行っている。今後も、施設の運営に関する費用を利用者が活動しやすい環境作りに使っていただけるように執行を進めていく。
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・C評価の項目があっても総合評価が高くなるなど評価が甘くないか。評価基準が甘くないか。評価の基準を検討していただきたい。 ・かなりいい結果でない限りSはあまり出ないものではないか。基本的にほとんどAというのが評価結果じゃないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・項目ごとの評価では改善の余地がある箇所もあるが、高評価の項目がこれを上回り、総合評価がよくなっている。今後も、項目ごとの評価にも着目し、施設の改善に繋げるよう指定管理者とともに改善に向けた対応を続けていく。

【沖縄県立名護青少年の家に係る質疑応答について】

名護	主な質問・指摘・意見	回答等
—	沖縄県立名護青少年の家に関して個別の質問・指摘・意見は特になし	—

7 検証結果:

モニタリング検証にあたり、沖縄県立青少年の家及び、沖縄県立名護青少年の家の指定管理運営状況について上記の評価を得た。指定管理社及び県が実施するモニタリングについて課題・検討事項を踏まえながら今後も適切に行いたい。

県立名護青少年の家モニタリング(H31実績)

I. 履行確認

1. 維持管理業務

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運營業務

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数
 - 2) 施設稼働率
 - 3) 受付・接客
 - 4) 広報
 - 5) 情報管理
- (2) 主催事業
- (3) 自主事業

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

維持管理業務

運營業務

2. 主催・自主事業

運營業務

III. サービスの安定性評価

1. 事業収入

- (1) 収入
- (2) 支出

2. 経営分析指標

IV. 総合評価

1. 目標

2. 評価結果

その他. 附表 経営状況分析

県立【名護】青少年の家 指定管理者 モニタリングシート

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		全職員にて館内清掃・植栽の維持管理を行った。	所内巡視、書類等確認	適性	日常の清掃に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設内の消毒を行うなど適切に対応すること。
〈定期清掃〉	○		<ul style="list-style-type: none"> ・本館のワックス掛け(年1回) ・窓ガラス・サッシ拭き(月1回、毎月第1月曜日) ・敷地内の樹木剪定(随時実施) ・キャンプ場、運動広場の芝刈り(随時実施) ・貯水槽掃除(年1回・9/17) ・チリ回収(週2回) ・空調設備清掃(年1回・7/29) 	契約書、報告書等書類確認、及び現地確認	適性	適切に実施されている。今後とも、施設の繁閑等を考慮の上、計画的に実施すること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		随時、基本的かつ簡易的な保守・点検を行った。	所内巡視、書類等確認	適性	定期的な施設巡視を行う等、適切に実施されている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検(2カ月に1回) 5/17.7/2.9/3.11/11.1/23.3/2計6回 年次点検(年1回)4/8	契約書、報告書等確認	適性	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年3回実施 機器点検(8/28) 総合点検(2/19) 防火対象物定期点検(8/28)	契約書、報告書等確認	適性	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	設備点検月1回実施 簡易水道水質検査年1回 2/18	契約書、報告書等確認	適性	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	—	—	浄化槽設置なし(下水道)			—
ボイラー設備保守点検		○	月1回実施	契約書、報告書等確認	適性	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	定期点検 年4回 6/18.9/5.12/17.3/28 巡視 年1回12/17 遠隔操作点検 年12回	契約書、報告書等確認	適性	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	毎日 17:00～8:30 常駐1名 保安警備実施 年末年始、職員研修、台風閉 所時 8:30～17:30	契約書、日 誌等確認	適性	有人警備により、安心、安全に万全を期している。登山路等、いくつか施設への侵入経路が存在するため、今後とも注意を怠らないこと。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○		計20件(1,012千円) 消防設備不備箇所修繕、加 圧ポンプ修繕等	請求書等書 類確認、及 び現物確認	適性	適切に実施されている。築20年以上が経過し、施設の老朽化も目立ってきたことから、所管課との連携を図りながら、計画的な修繕や予防修繕に努めること。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 0千円	○		計1件(58千円) アルミブリッジ購入	請求書等書 類確認、及 び現物確認	適性	適切に取り組んでいる。今後も所管課との連携を図りながら、計画的な備品購入に努めること。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○	○	年2回実施 通報訓練、消火訓練、避難訓練 12/9実施(12/2消防へ届出) 3/9(3/6消防へ届出)	届出書等、 書類確認	適性	消防設備業者と連携し、年2回の通報、消火、避難訓練と適宜図上訓練を実施する。
避難訓練	○	○	年2回実施 通報訓練、消火訓練、避難訓練 12/9実施(12/2消防へ届出) 3/9(3/6消防へ届出)	届出書等、 書類確認	適性	消防設備業者と連携し、年2回の通報、消火、避難訓練と適宜図上訓練を実施する。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		H31年度徴収実績3,796,390円(前年度比82%) 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等、 関係書類確認	適性	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		H31年度徴収実績1,629,730円 (前年度比82%) 料金徴収フロー図に基づき徴収(薪代、シーツ、ランドリー、工作、売店、クリーニング)	領収書等、 関係書類確認	適性	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	新型コロナウイルスの感染対策に伴い、点検の際の注意事項が増えてはいるが、適切に対応している。各種研修の受講や所内研修の実施、委託業務の仕様書、契約書等の見直しに取り組み、業務の質の向上及び費用の縮減に努めること。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数

	H30実績	事業計画 (目標値)	H31実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
利用者数 (人)	利用者実数	19,553	19,867	20,174	103%	102%	H31年度の利用団体数(対前年度比109%)、利用者実数(対前年度比103%)は増加したが、台風等によるキャンセルの影響や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為に利用者の受入れ一部停止及び全面停止の影響により、利用者延数(対前年度比95%)となり計画比に対し達成率91%、30,989人であった。既存の社会教育関係団体だけでなく、NPOや学童クラブ等と情報交換を行い、新規団体の獲得に向けた広報方法を検討すること。
	利用者延べ数	32,767	34,046	30,989	95%	91%	
	(利用団体数)	1,421	1,435	1,553	109%	108%	
				評価(①利用状況)	B		

2) 施設稼働率

	H30実績	事業計画 (目標値)	H31実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
開所日数(日)	351	303	353	101%	117%	本年度も利用者の要望に沿う形で、月曜休所日も利用者を受入れる等、臨機応変に対応し開所日数においては前年比および計画比共に上回る結果となった。利用率については対前年比が1%減少している事から効率的かつ効果的な利用者の受入れを行っていきたい。	
利用日数(日)	351	303	348	99%	115%		
利用率	100%	100%	99%	99%	99%		
利用者 内訳 (人)	計(延べ数)	31,287	34,046	30,989	99%	91%	利用者内訳で見ると、学校教育とその他においては前年比並びに計画比を上回る結果となった。社会教育ではいずれも29%減となっている事から、近隣地区だけでなく、他地区の社会教育関係団体向けにも広報活動を行い、施設利用の促進を図ること。
	学校教育	14,978	15,102	12,713	85%	84%	
	社会教育	2,348	2,239	1,594	68%	71%	
	その他	13,961	16,705	16,682	119%	100%	
施設別 利用内訳	計(延べ数)	32,767	34,046	30,989	95%	91%	部活動の夏期合宿が台風によりキャンセルが相次いだこと、前年度はあった一般企業研修の減、新型コロナウイルスの感染拡大対策による全面受入停止により、大幅に実績が落ちた。今後は、感染症対策も踏まえながら、社会教育団体の利用増に繋がるような広報方法等を検討すること。
	宿泊室	12,519	12,761	7,671	61%	60%	
	研修室	6,191	7,433	4,447	72%	60%	
	体育館(プレイホール)	10,928	13,121	10,900	100%	83%	
	キャンプ場	695	731	388	56%	53%	
	その他	2,434	0	7,583	-	-	
				評価(①利用状況)	B		

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S: 110%以上

A: 100%以上、110%未満

B: 80%以上、100%未満

C: 80%未満

3) 受付・接客

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		業務連絡帳並びに朝礼及び月会議での情報共有	関係書類等により確認	適性	適切に管理されている。職員研修等も計画的に実施し、職員の能力向上に努めること。

4) 広報

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物、本社広報便乗による事業等のアピールを実施	○		ホームページの更新・随時(空き室状況含む)新聞への掲載(主催6回、自主9回実施)かわら版への主催・自主事業を掲載、配布	関係書類等により確認	適性	所内でも定期的に会議を行い、利用者目録で今後も引き続き利用者目録を意識した対応に努めること。

5) 情報管理

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		個人情報管理担当職員の決定 月例職員会議で所内周知 個人情報書類の管理・適正廃棄 シュレッターの使用徹底	関係書類等により確認	適性	適切に実施されている。所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算71,100円 青少年教育施設職員研修会 主催・自主事業に係る職員のスキルアップ研修の実施	○		決算71,100円 青少年教育施設職員研修会(4/3~4、8人参加) 職員スキルアップ研修(1/7~8、7人参加)	関係書類等により確認	適性	指定研修には可能な限り多数の職員を参加させている。所内の研修も適宜企画すること。

(2) 主催事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率%)	現状分析・課題
ノルディックウォーキング 講座①(公園散策)	4月14日	中学生以上	30	15	50%	外部講師1名(永井 宏氏)、ボランティアスタッフ1名(インストラクター)による講座(座学)、ストレッチ、体験ウォーク(初心者約2.5km、経験者約4.0km)を実施した。開催当日に清明祭や伊江島マラソン等、県内イベントが重なったことにより当日キャンセルが発生した。今回、参加者全員が初心者であったため、初心者コースのみで実施した。朝からの雨により足元が滑りやすくなっていたため、特に長い下り階段と一部ハイキングコースでは職員を増やすなどし、安全確保に努めた。事前応募においては参加者の目標(20名)はクリアしたものの清明祭(主に4月の第2週)や沖縄島北部地区においてその他のイベントが重なり、当日キャンセルが発生したことにより減員となった。次年度は、同時期における開催を含め実施日を検討したい。
防災キャンプ	11月2日 ～3日	少年消防クラブ (募集なし)	30	11	37%	3年ぶり(前年度・前々年度と台風により中止)に実施。今年度は天候にも恵まれ予定していた研修を全て行うことが出来た。昨年、新名護市消防本部が完成し、設備が充実したこともあり多くの訓練がそちらで実施可能となったため、当所では火起こしや炊き出し訓練を中心に行った。少年消防クラブの活動を通して日頃から火の扱いについて学習していることもあり、安全に配慮した適切な炊き出し訓練を行うことができた。ビデオ学習では防災について学んだ。名護消防本部の隊員からは「親元を離れて子ども達だけで、様々な体験を通して良い経験になったと思う。これからは施設を利用していききたい」等、大変有意義な活動を行えた様子が伺えた。名護青少年の家の既存のプログラムを活用する事で消防本部にはない体験活動を提供出来た。今後も連携し防災キャンプの実施目的を達成できるよう、消防クラブの活動意向に添いながら、消防訓練や救命講習など名護青少年の家との合同訓練を検討していきたい。
ノルディックウォーキング 講座②(名護岳ハイキング コース)	9月29日	中学生以上	30	12	40%	第2回目もノルディックウォーキングベーシックインストラクターの永井宏氏を講師に招き初心者コース(10名)・経験者コース(8名)に分けて実施した。座学(初心者コース)ではボールを使って歩くことで下肢に負担がかからず、膝の痛みや・肩こりが改善され姿勢が良くなることやリハビリ・体力づくりになること等、その効果について分かりやすく解説し年配者に最適であることなどを紹介する事ができた。経験者コースにおいては新たに沢コース(ハイキングコースの1つ)を追加し、開講式後すぐにコースへと出発した。当日は30代～70代と幅広い年齢層の方にご参加いただいた。予想以上に気温が上昇し高温多湿の環境下での実施となったことから、経験者コースにおいては休憩ポイントを倍以上の6カ所に増やし、こまめに水分、塩分補給を行う等の熱中症対策を講じた。体力の消耗が見られる参加者については休憩ポイントで待機させ健康被害が出ないよう努めた。また、前日の雨の影響でコース上にぬかるみ等が散見されたため、特に階段等の段差が連続する箇所においてはインストラクター及び職員を参加者との間に配置し補助を入れることで安全を確保した。
慰霊の日奉仕活動	6月19日	一般	設定なし	8	—	北部農林高等学校から平和学習週間ということで教諭1名・生徒1名が参加した。開催にあたり、所長から「和球の碑(にぎたまのいしぶみ)」の設置について、沖縄戦においてこの地で戦没した部隊名や戦没者数、沖縄県民以外の4県の方々が弔われている事や、これまではご遺族や関係者によって追悼行事を行っていた事等を紹介した。恒久平和の祈念と奉仕の精神を養うという本事業の目的を果たすことができた。本事業は平和教育の側面も持ち合わせていると思われることから、北部地区の高等学校などに事業参加への声かけを積極的に行った。しかし、テスト期間と重なったことで参加を断念した学校もあった。また、一般の参加希望者がいなかったことから、今後は県内ボランティア団体等への協力も依頼するなど事前告知を幅広く行い、和球の碑周辺への案内看板の設置や呼びかけ方法を工夫し参加者増に繋げたい。
親子ふれあいキャンプ③ 「オータムキャンプ」	10月19日 ～20日	親子 (3歳以上)	30	36	120%	台風20号接近に伴う荒天のため、テント泊を本館宿泊に切り替え実施した。今回新たにタイダイ染めや大分だんご汁作り等、キャンプのみならずご家庭に持ち帰って楽しんで頂けるプログラムを考案した。キャンプシーズンという事もあり、募集開始後すぐに定員に達した。荒天時のキャンプファイヤーの実施については台の転倒の恐れがあるため、安全上の理由から検討する必要がある。また、ダッチオーブン(野外炊飯で使用する調理具)の火力の調節等、職員のさらなるスキルアップが必要。
ノルディックウォーキング 講座③(名護岳ハイキング コース)	11月17日	中学生以上	30	講師緊急 入院の為 中止	—	講師緊急入院の為、中止した。(次年度廃止)

親のまなびあいプログラム	1月19日	保育園児、 幼稚園児の 親子	30	14	47%	<p>沖縄県が推進する「家一なれー運動」と連携した主催事業として、沖縄県教育庁国頭教育事務所の家庭教育支援リーダー 山城幸恵氏を招聘し実施した。はじめに家庭・地域・学校における家一なれーのポイントとして「基本的な生活習慣を見つけさせる・家族のコミュニケーションを大切に作る・家族のルールを話し合う・家庭を学びの環境にする(家庭)」、「大人は子供の手本である・子どもに様々な体験をさせる・家族そろって地域の行事に参加する(地域)」、「幼児、児童、生徒への声かけ・家庭との連携を密にする・常に愛情をもって接する(学校)」等、「家庭でのしつけや習慣が外に出たときの鑑になる」子どもの健やかな成長にとつて、家庭教育は何よりも大切である事を紹介した。今回、授乳・おむつ替えスペース・同伴兄弟(対象年齢以下の乳幼児)の遊び場の併設及び見守りの職員を配置することにより、保護者が集中して事業に参加できる環境作りを行った。自然散策では、子どもたち自ら木の実や落ち葉を袋いっぱい拾い集め、それを材料に行ったクラフト体験ではそれぞれの家族で作品を作り、親子の触れ合いを楽しんでいた。最後に、自然散策時の様子をスライドショーで保護者に上映し、子ども同士コミュニケーションをとったり、お友達を気遣う様子を、短い時間ではあったが子どもの成長を感じている様子であった。今年度は父親の参加が多く、父親の意見を聞く機会を持てたことは貴重であった。講師を交え母親、父親、保護者同士で子育てを一緒に考える大変有意義な場となった。</p> <p>早期告知により多数の応募があったが、地域のイベントや保育園等の行事と重なってしまったため受付した約半数が事前キャンセルとなった。次年度は地域のイベントと重ならないよう実施時期の検討が必要。</p> <p>また、意見交換の時間をもう少し長くとり、内容をより充実したものになりたい。</p>
なんぐすく桜見ウォーク	1月26日	小学生以上	50	83	166%	<p>今年度は、名護市市制50周年イベントとして名護市観光協会主催の緋ざくらウォークと連携し行った。当日、名護市観光協会が用意した大型バスで、名護漁港から名護城公園天上展望台までの運行ルートを周遊し、6歳から90歳まで総勢83名の方に参加いただいた。天上展望台で開会式を行った後、ウォーキング経験者と初心者グループに分かれ、天上展望台から名護城の麓(祭り会場)へと下っていくコース(約4キロ)を設定し実施した。小雨が降る中ではあったが全員完歩することができ、祭り会場で完歩証を配布した。また、完歩後に名護高校女子バスケットボール部による南口広場周辺のボランティア清掃活動を実施し、地域催事への貢献と奉仕の精神を養う事ができた。桜の開花を楽しみ、季節特有の自然観察や地域の歴史に触れ、ウォーキングを通しての健康増進と参加者相互のふれあいを図ること等、本事業の目的に沿った事業を実施できた。</p> <p>今回、最高齢90歳の方が参加されていた。スタート後、しばらくはグループで談笑しながらウォーキングを楽しんでいたが、コース内の急階段等で遅れが生じたため、介添役として職員1名を専属で配置した。小雨により足元が不安定であったため、下り坂で滑っての転倒防止や階段等では躓かないよう手を添える等細心の注意を払い、安全確保が困難と思われるポイントでは迂回させる等、臨機応変に対応し安全確保に努めた。次回は高齢者の負担軽減等を含め安全確保のため、事前に参加者並びに全スタッフ間で迂回コース等を共有する。</p>
ナゴランを育てよう	2月8日	小学生以上	20	25	125%	<p>今年も沖縄県立北部農林高校園芸工学科生物工学コースの教諭と同コース2年の生徒を講師として招聘し実施した。座学ではナゴランの希少性や分類や形態、開花時期や栽培方法、病虫害について講義を行った。その後、名護青少年の家の敷地内に植栽されているリュウキュウコクタンへの着生実技を行った。今回、リピーターの方も多く見られ、昨年着生させたナゴランが元気に育っている様子にとっても感動されていた。本事業を通して、ナゴランを取り巻く環境や歴史を知ることによって参加者の緑への関心がより深まり、自然保護や生物の多様性、環境の保全等について考える機会を与えることが出来た。また、北部農林高校が準備した資料やスライド、実技講習がとてもしっかりと好評であり、北部農林高校の活動を知ってもらえる良い機会となった。同校の過去20年以上に及ぶ同事業への協力と、継続的な実施により種の保存の一助となっている事からも、今後も地域連携を図りながら、人材育成を含め郷土の自然及び環境学習の一環として本事業を実施していく。</p>
計			250	204	82%	<p>主催事業では定員に対し参加者が82%となった。防災キャンプについては、名護消防署の移設に伴い、設備が充実してはいるが、炊き出し訓練等、名護青少年の家既存のプログラムを活かした事業展開が可能である事から今後も連携を強化し事業を継続していきたい。親のまなびあいプログラムについては、子育て支援の一助となっている事から、引き続き国頭教育事務所の専門アドバイザーと連携を密にし、「や一なれー運動」等の事業を継続していきたい。両事業において募集方法等について工夫が必要である。</p>

(3) 自主事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率 %)	現状分析・課題
GW特別企画 アクティビティ王決定戦	4月28日 ～5月6日	一般	設定なし	307	—	全6種目(①スリッパとぼし、②ラダーゲッター、③ディスクゲッター、④リングゲッター、⑤グラウンドゴルフ、⑥ターゲットボードゴルフ)の競技をプレイし、総合スコアを競い合う内容とし、各種目はオリジナルルールを設定し実施した。今回は案内看板などを設置しわかりやすい利用案内となるよう努め、宿泊団体(クラブ活動等)ならびに登山やハイキングコース、体育館利用者への声掛けも積極的に行い各ゲームを楽しんでいただいた。今回も近隣小学校や子ども会、学童等の利用があり、子供から大人まで施設利用者同士の交流の場となるような雰囲気を出創することができた。 近隣小学校等ならびに宿泊団体への事前告知(本館内外への掲示)や登山やハイキング、体育館等の施設利用者への声掛けを積極的に行い利用促進を図った。また、夕方からの利用者や所外活動後の宿泊団体にも参加しやすいよう、今年度は競技時間を1時間延ばし実施した。その他、昨年グラウンドゴルフを実施した運動広場の整備が不十分のためボールの軌道が安定しなかったと利用者から指摘があったことから、芝刈作業等を受入れ整備を実施し直前に行うようにした。用具の破損等の事前チェックも入念に行い安全にゲームを楽しんでいただけるよう努めた。今後もかわら版やホームページ等の掲載以外の周知も積極的に行い、宿泊団体等、施設利用者の方が多く参加できるよう工夫する。
親子ふれあいキャンプ① 「スプリングキャンプ」	5月11日 ～12日	親子 (3歳以上)	30	36	120%	今回、野外炊飯時の新たな試みとして使用食材を事前に職員がハイキングコース内に埋め、それを探したり食材を手に入れる為のゲームを盛り込む等、食材探しから調理までの一連を楽しめるよう工夫した。その際、チームによる行動を基本とすることで、参加者同士のコミュニケーションも多く持たせることが出来た。燻製作りは講師の方に事前に指導していただいたことで完成度も高く参加者に好評であった。新たな野外炊飯メニューの技術修得をすることができ、職員の専門性の向上を図ることができた。アンケートの中で「森の中で食べもの探しゲームを行ったが、子どもが先に行って見失い、探していたら道を間違っていた」との意見もあった。次回この点については安全面の観点からチーム行動に加え、親子での行動が必須である旨の事前説明を徹底して行うことが必要だと感じた。
健康・体力づくりと ダイエット①	5月19日 5月26日	一般	30	5	17%	今年度新規事業として日本体育協会公認インストラクターの永井氏を招聘し、個人のレベルに合ったトレーニングメニューを作成し、無理せず飽きずに長く続けられる「有酸素運動」のウォーキング・ジョギング等と筋力トレーニングを併用して指導していただいた。これにより生活習慣病の改善や肥満対策としての効果が期待され、参加者個々人の健康の質の向上に寄与することができた。全員が県立青少年の家の事業に初めて参加される方たちで、少人数での実施ということもあって細かい部分にまで指導が行き届くよう配慮した。昼食時には、振り返りやその場で聞けなかった疑問、質問や情報が交わされ、参加者間や講師との交流の場となり大変有意義であった。 事前応募や内容に関する問い合わせ等、数件あったにもかかわらず、隔週の2日間に分けて実施したことで参加条件をクリアできず断念せざるを得ないお客様が多かった。また、次週のスケジュールの都合がつかず当日キャンセルが発生したことで減員となったことから、次年度における開催を含め実施日の設定を検討したい。(次年度廃止)
ホテル観察会	6月1日	親子 (3歳以上)	30	55	183%	外部講師1名(安座間 安史氏)による座学、野外観察を実施した。参加者増に伴い、当所職員を増員し移動中ならびに観察ポイントにおいて安全監視員と交通誘導員をそれぞれ配置し安全確保に努めた。例年に比べホテルの種類や出現個体数はやや少なく、ホテル観察の醍醐味でもある大きな群舞は見られなかったが、本事業を通して環境問題等についても考える機会をつくることができ、参加することの付加価値を感じていただいた。 今回、講師の都合により1回の実施となった。参加者も多くニーズの高い事業である為、次年度は2回に分けて実施できるよう、複数の講師の確保および日程調整等を早めに行うようにする。事前配布資料として、子供向けのワークシートを導入し、解説の補助や事後学習ができる資料は好評を得た。
健康・体力づくりと ダイエット②	6月2日 6月9日	一般	30	5	17%	今年度新規事業として日本体育協会公認インストラクターの永井氏を招聘し、個人のレベルに合ったトレーニングメニューを作成し、無理せず飽きずに長く続けられる「有酸素運動」のウォーキング・ジョギング等と筋力トレーニングを併用して指導していただいた。これにより生活習慣病の改善や肥満対策としての効果が期待され、参加者個々人の健康の質の向上に寄与することができた。全員が県立青少年の家の事業に初めて参加される方たちで、少人数での実施ということもあって細かい部分にまで指導が行き届くよう配慮した。昼食時には、振り返りやその場で聞けなかった疑問、質問や情報が交わされ、参加者間や講師との交流の場となり大変有意義であった。 事前応募や内容に関する問い合わせ等、数件あったにもかかわらず、隔週の2日間に分けて実施したことで参加条件をクリアできず断念せざるを得ないお客様が多かった。また、次週のスケジュールの都合がつかず当日キャンセルが発生したことで減員となったことから、次年度における開催を含め実施日の設定を検討したい。(次年度廃止)

美ら島自然の学び舎 ウミガメ編（普及開 発課連携）	6月22日 ～23日	小学4年 ～中学3年	15	10	67%	財団講師1名及び外部講師1名を招聘し基礎講座ならびに野外観察等を実施した。国頭村奥の海岸観察では、ウミガメの上陸跡（足跡）や24時間以内に産卵した産卵巣を掘りおこし、卵の形や大きさ重さなど実際に手に取って観察し、その場でウミガメを取り巻く環境や産卵・孵化などの解説を行った。日没後、同砂浜においてアカウミガメの産卵に遭遇し、その一連を観察する事ができた。美ら島自然学校ではウミガメの特徴や成長、飼育について学習し、実際に飼育している3種（アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイ）の仔ガメを手に取り、大きさや重さなどを間近で観察した。前日に野生個体の産卵を観察できたこともあり興味や理解度が増し、熱心に学ぶ様子が見られた。今回も財団独自のネットワークを活かし名護青少年の家の特色あるプログラムを通して、環境保全や希少野生生物保護等への意識の高揚を図ることができた。ウミガメ新聞づくり・発表では各グループにおいて自主的に意見を出し合い、全員が必ず発表する等の工夫が見られた。宿泊学習等では共同生活体験を通して異年齢間での相互交流を図った。プログラム全体を通し自主性及び協調性が養われている様に感じられ、保護者からの評価も高く概ね本事業の目的を達成する事ができた。
海洋博公園連携特別 講座 「初夏の星空講演会 +観察会」	6月29日 ～30日	親子 (3歳以上)	30	30	100%	講師に日本宇宙少年団名護分団チーフリーダーと星空案内人を招聘し、天文に関する講義（星座、惑星の解説）を実施した。また、参加者に低学年の子どもの多かったため、星に関する童話や子ども達へのクイズや、身体を使った観測方法を実践する等、子ども達の興味を引き出すよう、工夫を凝らしていた。本館屋上に設置してある天体望遠鏡での観測は、雲がかかってしまい観測には厳しい気象条件の中で行われたが、雲の隙間から出た木星、土星を短い時間ではあったが観察することができた。今後、悪天候時の代替プログラムとして簡易プラネタリウム（屋内用）の使用も検討する。
親子ふれあいキャン プ② 「カヌーキャンプ」	7月6日 ～7日	親子 (3歳以上)	30	30	100%	前日から大雨が続いたため、早々にテント設置中止を決定し本館宿泊へと切り替えた。カヌー体験&マングローブ観察の実施については委託先であるやんばる自然塾に判断を委ね、河川増水の有無ならびに予定潮位等の安全を確認し、問題なく実施することができた。カヌー体験とマングローブ観察は本事業の目玉の一つでもある事から参加者はとても喜んでいった。また、テント設置中止に伴いプログラムに穴ができた為、急速「イルカに関するお話」を実施するなど、臨機応変に対応した。昆虫に関する講義及び観察では専門家の與儀 春樹氏を招聘し、沖縄で見られる蝶の話や種の同定その他、所内にトラップを設置し、集まった昆虫を観察した。解説を交えながら実際に手に取って観察する中で、子どもたちは熱心に質問したり、虫が苦手な子ども頑張って採取する様子が見られた。アイスクリーム作り体験では、夏休みの自由研究のヒントとなるよう、アイスクリーム作りに必要な器具作りから一連の工作体験を実施した。募集開始から2週間で定員に達する等、参加希望者が非常に多かった。当初は36名での実施を予定していたが、子どもの体調不良等によりキャンセルが相次いだ。定員を割ることはなかったが、キャンセル待ちのご家族の日程の都合が合わないことなどもあった。今後同じようなことが続くことと定員割れを起こしかねない為、キャンセル待ちのお客様に早めに情報を提供し、こまめに連絡を取り合う等、定員を確保するための工夫が必要。
職場体験合宿 in 海洋博公園（動 物研究室連携）	8月20日 ～22日 8月25日 ～27日	高校生	10	14	140%	沖縄美ら島財団研究センター動物研究室および水族館職員の協力のもと、展示や解説について学習し、翌日はバックヤードにてウミガメ、イルカ、マナティー、魚類等の飼育体験を行った。夜は名護青少年の家において飼育関連に関する講話を動物研究室職員が行った。沖縄水産高校の学生は、日頃から海洋関係の学習をしていることから、作業が迅速かつ的確で、生物だけでなく設備や進路に関する質問も積極的に交わされていた。名護青少年の家を拠点に職場体験合宿を実施することで、しっかりとした実地研修に加え、講話などの研修や食事、入浴、睡眠を提供し、効果的な活動を支援することができた。今後も財団のノウハウを存分に活用したプログラムの提供を行う。
ピザ作り体験	9月8日	親子 (3歳以上)	30	35	117%	今回、窯作りから試食までの一連の体験ができる日帰り事業を新たに企画し、国立沖縄青少年交流の家と共催した。初めて参加される方達がほとんどであったため、レンビヤ作業行程表を貼り出す等、わかりやすくスムーズに実施できるよう工夫し、ピザ窯にも改良を重ねた事によりこれまでの焼き時間を大幅に短縮することができた。今回、ピザ釜6つ設置は初の試みであったが無理なく行えることが分かり、必要資材や豆炭等の分量も把握することができ、後の参考にしたい。また食器庫内にも必要な調理道具と数を貼り出すことにより参加者自らが率先して準備を行う様子が見られた。途中、大雨も降ったが試食や閉講式の場所を変更するなどし実施した。
遊びリンピックin沖 縄	10月26日	一般	設定なし	230	—	今年度も国立沖縄青少年交流の家連携事業「遊びリンピックin沖縄 子ども体験フェスティバル」をサンエー那覇メインプレイスで開催した。県内7つの青少年教育施設や日本ボーイスカウト沖縄県連盟、沖縄キャンプ協会等の団体が協力し、各ブースに分かれて工作体験やレクリエーション等を行った。名護青少年の家からは工作体験PP竹とんぼ作りと身近にあるものを使用した知恵の輪をプログラムとして提供し、230名の方がブースを訪れた。工作体験自体が初めてという子どもたちが多く、自作竹とんぼがどうしたら上手く飛ぶのかを親子で考える様子が見られ、滞在時間や、高さ、飛距離等を競い合いながらそれぞれに楽しんでいった。

やんばる自然教室 「名護岳に登ろう！」	10月27日	一般	30	32	107%	今年度は名護岳の地形及び歴史専門家、植物専門家、昆虫専門家等、各分野において豊富な知識を有する専門家を招聘し、名護岳山頂（標高345m）の登山コース（往復3時間）と沢コースに分かれ、季節の動植物の解説を交えながら散策を行った。途中、大雨の降る中ではあったが、山中における雨のしのぎ方も学びつつ、各講師の解説を食い入るように聞いていた。また、今回参加者の費用負担軽減を図るため、各自弁当等を持参し山中での昼食を試み好評を得た。ほとんどの参加者は雨合羽を使用していたが長時間の雨により体温低下が懸念されることから、プログラムを短縮するなどして対応した。本事業を通し、自然の保全やそこに生息する動植物について考える機会になり、大変有意義な時間と場を提供することができた。今回、山中での昼食が好評であったことから、今後も山中散策の際には取り入れていきたい。講義については大人には専門的でわかり易い内容であったが、子どもも楽しめる工夫があればなお良いと感じた。途中の雨により体力を消耗された方やコース途中において早退を希望される方については公用車で送迎するなどし、低体温等の健康被害がでないよう注意を払い臨機応変に対応した。
スポーツコンベンション支援事業(ツール・ド・オキナワ)	11月9日 ～10日	一般	30	受入れ中止	—	北部地域における宿泊施設の分散が可能となった事から、事務局側が青少年教育施設の利用を見送った。(次年度廃止)
やんばるの生態を学ぼう～オリジナル樹木図鑑を作ろう～	11月16日	一般	15	11	73%	沖縄美ら島財団総合研究センター植物研究室連携事業として、今年度は「オリジナル樹木図鑑を作ろう」と題して、座学、ワークショップ（葉っぱ採取）、野外観察の3部構成で実施した。座学では主に名護城周辺の樹木について講義し、ワークショップではチームに分かれ名護青少年の家周辺にて事前に用意した葉のサンプル（10種）を参考に実際に樹木から葉を採取した。ワークショップ答え合わせではオリジナル図鑑作り熱心に取り組んでいた。最後にハイキングコース（沢コース）にて、沖縄固有の植物等について解説を交えながら野外観察を行った。本事業を通しやんばるの自然環境の保全や動植物について知る機会となり、大変有意義な時間と場を提供することができた。
日米国際交流キャンプ	11月23日 ～24日	親子 (小学5 ～6年 生)	40	66	165%	本事業は沖縄米総領事館および名護市教育委員会の協力のもと、名護青少年の家の既存プログラムを活用し、沖縄に住むアメリカと日本の子供たちの交流を深める事を目的とし「沖縄の食文化」、「伝統芸能」、「沖縄の自然環境」、「親子の触れ合い」をテーマにプログラムを構成し新規事業として実施した。そば作り体験は保護者を中心に行い、両国の親同士の交流を図った。ピザ作り体験は子どもたちだけで行い、窯作り、生地作り、トッピング、焼きまでの一連を体験した。子ども同士、身振り手振りや片言の英語、日本語でのコミュニケーションを取るなど積極的な交流が見られた。昆虫並びに星空観察は台風接近に伴う雨のため急遽、室内での講義に切替え、アメリカと日本の昆虫の違いや、この時期に沖縄で見られる星座等を中心に講義して頂いた。エイサー体験では小道具作り（パーランクー）等の工作体験に始まり、体育館で自作したパーランクーを使い、振付を覚え総勢70名による隊列移動を取り入れた本格的なエイサー演舞を行った。両国の参加者は様々な体験活動を通して異文化交流が図れ、とても満足していただけた。 今回、名護市の子どもたちをターゲットに募集を行ったが、名護市教育委員会より、思うように人数が集まらないとの連絡を受け急遽沖縄県全域での募集に切替えた。今後は県内の子どもたちを対象に広報展開すべきだと感じた。今回、米国側の参加者にはメキシコやアジアの国の方も見られたため、より国際的な交流となるよう、プログラム中で英語や日本語の他、多言語でコミュニケーションが取れるような仕組みを取り入れたい。
親子ふれあいキャンプ④ 「クリスマスキャンプ」	12月14日 ～15日	親子 (3歳以上)	30	36	120%	当所の既存プログラムを中心に時間的余裕を持たせるようスケジューリングし、「親子でゆんたくタイム」と「イルカバックヤドツアー」を目玉に実施した。テント設営時にはテント設営の経験のある方同士の声掛けや助け合いが見られ、スムーズに設営する事ができた。野外炊飯でグッチオーブンを用いたケーキ作りでは参加者に火力調整等、管理全般を任せ、カマドでは飯盒炊飯のみ調理し、鍋メニューは土鍋を使用する事で水の量や火加減、炊飯時間等を簡略化する事ができ、時間短縮と参加者の負担軽減を図った。同時に野外炊飯の魅力を見直す良い機会となった。星空演奏会では講師を招聘した。ハンドベル演奏では参加型による演奏体験を取り入れ、音楽の楽しさを体感した。親子でゆんたくタイムではフリータイムを設けることで星空の自由観察や、自然環境下でゆったりと親子で触れ合う等、とても有意義な時間を過ごす事が出来た。翌日は海洋博公園を中心に活動した。イルカふれあい体験を通し野生生物の生息環境や近い将来絶滅が心配される種類がいる事などを紹介し、その現状を知る事で名護城周辺の森をはじめやんばるの大自然との結びつき等を理解し、環境保全や種の保存、生物との共存等について気づきの場を提供する事ができた。クリスマスキャンプの中にも環境教育的要素を取り入れる事で他の青少年の家にはない財団独自のプログラムを提供することができ、その内容に大変満足していただけた。 テント設営においてメーカーの取扱説明書を基準に手順及び説明を統一する事で、パーツの取扱等、初心者の方でも安全で分かり易く簡単に設営が出来るよう工夫した。 今後も財団各部署と連携強化を図り、財団ならではの名護青少年の家のプログラムを構築していく。

第7回名護青少年の家まつり	1月25日	一般	設定なし	127	—	今回は名護市内の学童クラブや名護岳登山者、その他施設利用者の参加があり、前年度参加者数を大きく上回る結果となった。危険が予測されるアクティビティや体験プログラムでは、看板の設置や職員を配置するなどして注意喚起し、用具の破損等の事前チェックも入念に行い安全確保に努めた。前年度はグラウンドの整備等が不十分であったとの反省から、事業前日に芝刈り等の整備を行った。火起こし体験では強風対策として実施場所の変更や風よけを設置するなど、体験活動が円滑に行えるよう工夫したことで問題なく火を起こすことができた。その火種で焚火をしながら餅を焼いて試食することができ参加者もとても満足していた。施設の認知度向上を図ることで利用者増に繋げるという本事業の目的を果たすことができた。
冬の星空観察会	2月15日 ～16日	一般 (小学生以上)	30	55	183%	本年度も宇宙・科学、星座等の豊富な専門知識を有する講師を招聘し実施した。講義①では宇宙のスケールや宇宙ロボット等に関するプログラミング、はやぶさ2にまつわる話のほか、太陽と惑星の位置関係を調べる実技実験等、より専門的なプログラムを提供した。講義②水ロケット工作体験では、はじめにロケットの仕組みや原理について講義し、当日活動を共にしたYAC名護分団団員の補助のもと、水ロケットを参加者自ら作製した。翌日の実射実験では、目標着地点に近い方に景品をプレゼントする等、ゲーム形式で楽しく実験することができた。星空観察では、朝から曇天であったため、上空の状況にあわせ観察時間を変更しながら進めた。それにより雲の切れ間から星座を観察することができた。観察中はレーザーポインターを使った星座の解説も行った。移動式モバイルプラネタリウム鑑賞では、世界の星座や名護青少年の家周辺で見られる季節ごとの星座について講義していただいた。翌日の早朝に行った惑星観察では、天体望遠鏡で月や木星を観察することができた。講師の皆さんそれぞれが充実したプログラムを提供した事により、子どもからお年寄りまで幅広い年齢の方に楽しんで頂くことができた。今後も講師と連携を密にし、名護青少年の家ならではのプログラムを実施していく。講師の希望により参加対象年齢に制限を設けた為、昨年参加されていた数組のリポーターの方が対象外となってしまった。今後、参加対象年齢については講師とよく相談しながら決定していきたい。また、今年度より日帰り型のプログラムを考案し、年配の方や地域の方が気軽に参加できるよう工夫した(昨年度は宿泊型プログラムのみ)。全体的に星空観察や天体観測を楽しみにしている参加者が多いことから、次年度も日帰りプランを提供したい。
キッズアドベンチャー	3月20日 ～22日	小学4年～中学3年	20	20	100%	本事業実施中、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、小まめな手洗いや咳エチケットへの協力を呼びかけ、野外炊飯棟やテント周辺等、各所に消毒液を設置し手指消毒を徹底する等の対策を講じた。今回、食事の多くを野外炊飯で行った。初参加の子供たちが多く、少し緊張気味であったが、グループ内で役割分担し協力し合いながら手際よく調理を進めることが出来た。また、ナイト登山前夜に、夜間の環境に慣れさせる事を目的に全館消灯して肝だめしを行った。参加を躊躇する子もいたがチーム制にし、景品付きのゲーム的要素を取り入れる事で皆で楽しみながら慣らす事ができ、ナイト登山本番では目標にしていた全員での登頂を成し遂げることができた。火起こし体験では講師を招聘し、事前準備から道具の使用方法、摩擦熱を利用した火種の作り方、空気の送り方など、火起こしまでの一連の流れを指導して頂いた。当日は湿度が高く火起こしには不向きな環境であったが、多くの子どもたちが火起こしを成功させることが出来た。また、今年度は事業を実施する上で大人の過干渉とならないよう注意し、各活動において子どもたちの自主性を尊重し、話し合い活動やグループ活動、その日の活動の振り返りなど、これまでにないプログラムを考案し実施した。話し合い活動では個々の役割を子どもたち自身で決め、活動の振り返りを通して、一日の反省や課題をグループで相談し、改善に向けて積極的に取り組む様子が見られた。閉講式の中で行われた感想発表では、各グループの活動の様子を保護者へ報告し、自身の評価や反省を発表した。保護者からは「事業を通して子供たちの成長を感じた」等、驚きと感謝の言葉も多く寄せられ、概ね事業の目的を達成することができた。
計			430	1104	257%	自主事業においては、年間事業の定員数に対し参加者が157%増となった。今後も財団独自の事業展開を見据え各事業を展開していく。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 (1) 利用実績 (2) 主催事業 (3) 自主事業	(1) 新型コロナウイルスの影響に伴い、3月以降の受け入れ停止で実績が伸び悩んだ。今後は、スポーツクラブチームの利用促進に向けた取組を進めるとともに、より一層の広報の強化策としてSNS等を活動して、幅広い地域・年代の方へ情報提供を行うこと。 (2) ほぼ計画通りの実績である。名護消防署や近隣校など多様な主体と連携し、青少年の家の持ち味を活かした事業を行っている。地域や学校行事と日程が重ならないよう開催日時を検討すること。 (3) 計画を大きく上回る実績である。今後も既存事業の工夫・改善に努めるとともに、指定管理者のノウハウを活かした新規事業の開発にも取り組んでもらいたい。
---	---

※「2. 運営業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
維持管理業務 研修で利用 する施設・ 設備・用具 について	<p>〈満足度〉79% (※1) とても良い 32% (31票) 良い 47% (45票) 普通 20% (19票) 悪い 1% (1票) ※無回答2票</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉91% (※1) とても良い 49% (37票) 良い 42% (32票) 普通 5% (4票) 悪い 4% (3票) ※利用なし3票 無回答1票</p>	S	<p>・全体の91%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用者の活動目的達成のため徹底したサポートを行った。 ・野外活動等や清掃等で不足した資材は随時購入・補充しサービス低下とならないよう徹底した。 ・施設利用者による清掃箇所で追いつかない部分やそれ以外で不十分な箇所については、職員による清掃を行い、環境整備を徹底し、施設の衛生美化維持を保つように心がけた。 ・施設全体の古さ等については現在、名護青少年の家では環境マネジメントシステムを運用しており、環境負荷軽減を図るため本館共有スペースにおいて省エネ（節水・節電等）等の環境活動の実践を伝えた。また、平成8年のリニューアルから23年を迎えており、照度によっては暗く古く感じる部分もあったかと思われる。設備等の故障については、都度修繕し利用者が安全かつ快適に利用いただけるよう努めた。 ・講堂内のマットレスについては、利用者が不快とならないよう、数回に分けて廃棄し、また別の場所に一時的に移動するなどの策を講じた。 ・体育館等の換気については2ヶ所以上の窓の開放と換気扇の併用の利用指導を行った。照明については、ランプを購入し即時付け替えを行い照度不足解消に努めた。</p>
	<p>(良い意見) ・アウトドア料理に使う備品が充実していて、良かったです。 ・とてもキレイで使いやすかったです。 ・カレー用の皿があったら良いと思います。 ・研修室や宿泊施設はキレイで過ごしやすかったです。 ・声が聞きやすい広さで良かった。 ・野外炊飯がとてもうまく行った。 ・施設がきれいで、気持ちよく使用できました。 ・今回は研修室や講堂が他団体の利用であまり使用出来なかったの、次回早めに確認調整が出来たら助かります。 ・今回、BBQのみでしたが、雨もしのげて良かったです。 ・古さはあるが不便は感じない。 ・お風呂が広く、洗面所もあり利用しやすかったです。 ・まな板の中には、かなり古いものもあり、形がゆがんでいるものは気になりました。 ・研修室に無料で設置されているプロジェクターやスクリーンのおかげで大変有意義な研修ができました。 ・3F研修室にて、まち針が落ちていたので気を付けて下さい。 ・野外炊飯場が充実していました。 ・きれいに清潔感が保たれている。 ・みなさんが丁寧にきちんと使い掃除なさっているのが分かります。 ・用具等しっかりそろっていたので、とても使いやすかったです。 ・講堂、清潔で電動カーテン設備など使い勝手が良い。 ・設備が整っていたので、持込みが無く利用できた。 ・天体観測用の設備が良かった。 ・広さ、音響がよく、机、イスもそろっていて良かった。天井の電気、蛍光灯が切れている所が多かった。(真ん中の列は殆ど切れていた)</p> <p>(悪い意見) ・講堂のマイク設備が、2本同時にONにすると使えなくなる。</p>	<p>(良い意見) ・視聴覚機械、空調等に対応していただき、スムーズに研修を実施できた。 ・3F研修室、テーブル、イス、ホワイトボード、照度等良いと思います。 ・キャンプ場（キャンプファイヤー）や体育館など充実した環境であった。 ・天体観測で木星や土星が見れ、普段中々体験できない経験ができ、子ども達も大満足でした。 ・野外炊飯の用具等清潔に管理されていた。 ・テント、寝袋、炊飯棟きれいに整理整頓、手入れされていた。 ・研修室の大きさ、用具全て良かった。 ・ウォークラリーのコースも良かった。 ・PP竹トンボ作りをしたのですが、用具も豊富で、部屋もキレイにされていて、すごしやすかったです。</p> <p>(悪い意見) ・講堂のイス・テーブルの破損が多かった。 ・全体的に古くなり、故障も有った。講堂内の古いマットレスが邪魔。 ・夜、研修室のエアコンが熱風？温風？で全然涼しくなく集中できなかったとのこと。使用料を上げてほしいから、エアコンをしっかり効かせてほしいです。熱中症になります。 ・体育館に大型扇風機が必要。(天候では窓の開放もままならなかったため、非常に暑くて厳しかったです。) ・網戸が壊れた箇所もあった。戸が開きにくかった。 ・体育館の照明が切れているので、対応お願いします。</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
維持管理業務 宿泊で利用する施設・設備について	<p>〈満足度〉79% (※1) とても良い 28% (28票) 良い 51% (51票) 普通 19% (19票) 悪い 2% (2票) ※無回答2票</p> <p>(良い意見) ・とても清潔でした。 ・とてもキレイで使いやすかったです。 ・畳のおいが気持ちよかったです。広いので伸び伸びできました。 ・施設がきれいで、気持ちよく使用できました。 ・大部屋が多くあり、布団もきっちりして、良かったです。 ・キャンプサイト、いつもキレイで気持ちよく使わせて頂いています。 ・シーツ等、綺麗でした良かったです。 ・広々として利用しやすかったです。 ・きれいに清潔感が保たれている。 ・シンプルで整っていて、使いやすかったです。 ・清潔で広々として快適でした。 ・不便なく過ごすことができ、周りの環境も良かったです。 ・部屋が広くて、そうじ道具もそろって良かったです。 ・自分達で清掃したり、シーツをかえたりも楽しかったです。 ふとん、シーツが十分にそろっていた。 ・料金のわりにはよいと思います。 畳、ふとんが新しくなり感謝です。</p> <p>(悪い意見) ・大広間(215)を20定員に30名入れたためか、クーラーの効が悪く夜途中26℃に下げても暑く寝苦しかったです。 ・クーラーのきかなかった部屋があり困っていた部屋がありました。 ・きれいで広さも快適に過ごせたが、少し虫(蛾や蟻)が多い(キーパーの水に蟻がいっぱい入った)洗濯機の数が少なく、運動部には不便。 ・窓の網戸が壊れていたため、夜虫が入ってきてしまう。 ・クーラーの効が悪い部屋があった。(適切に対応してもらえた) ・施設・設備はよいが、野外炊飯後の片づけの時、電気が消され、作業がすすみにくかった。 ・クーラーが効きすぎて、夜寒かったため温度調整が出来ると良いと思いました。</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉85% (※1) とても良い 38% (30票) 良い 47% (37票) 普通 10% (8票) 悪い 5% (4票) ※利用なし1票</p> <p>(良い意見) ・各部屋とも、きれいで良かったです。 ・体育館は使い易かったです。 ・団体生活として使いやすかったです。 ・テント、寝袋、炊飯他きれいに整理整頓、手入れされていた。 ・網戸が外れている部屋があったが、快適に過ごせた。</p> <p>(悪い意見) ・網戸のぐらつき、靴箱のヤスデが少し気になりました。 ・寝具の畳み方、収納の仕方が面倒で、何度説明しても理解されない。 ・2F 2人部屋、エアコンの音が大きいベッドもだいたい傷んでいる。 ・エアコンが決まった時間しか使用できず、この時代には合っていないと感じました。 ・風呂場の排水が悪く男女とも、水がたまり、そのためにすべってしまった子が、いたので大事に至らないうちに排水溝の清掃をお願いします。 ・部屋のエアコンからホコリがまっていた。男子部屋(215)、点検・清掃してほしい。 ・スリッパに靴箱と同じナンバーを付けて頂ければよいかと思いました。 ・テント泊、宿泊施設と利用し、テントの中に敷く、マットレスが汗臭いが強く、臭いがないとうれしいです。 ・掃除機の吸い込みが弱いです。なかなか吸い込めませんでした。 ・野外炊飯を計画していましたが水道管の故障でできなかった事が残念でした。来年度もお世話になりたいと思っています。復旧する事を願っています。 ・ベランダの仕切りが壊れており、ベランダから自由に行き来できることがきになった。</p>	A	<p>・全体の85%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・入所時に部屋の利用方法の説明を徹底し、トラブルなく快適に利用できるよう丁寧な指導を心がけた。 ・名護城周辺に生息しているヤスデについては、一般家庭で目にするものより大きな種ではあるが、攻撃的ではない事を説明し直ぐに職員の方で館外へと移動するよう対処した。 ・寝具のたたみ方等については、社会教育施設である為、特に一般企業等の利用団体には、宿泊学習において教育の一環としてのたたみ方や収納方法を定めている旨を丁寧に説明し、入所時の案内や各部屋に掲示してある説明図がわかりやすいよう改善した。 ・エアコン利用時間については、この時期に利用される幼稚園等の団体においては、活動内容に関わらず引率される方達(大人)で子ども達の健康状態をしっかりと把握し、熱中症予防としてこまめに水分、塩分を補給させ健康管理するよう協力をお願いした。無料で使用できる時間帯については、県から指定された時間帯である事や時間外のエアコン使用が可能である事について分かりやすい説明を行った。 ・浴室の排水不良による苔や水溜まりの発生については職員により清掃を行い、安全確保に努めた。また、入所式では安全確保の為、大浴場で走ったり、ふざけたりしないよう十分説明する等、徹底した安全利用指導を行った。 ・エアコンのホコリについては、直ぐに清掃を行い、利用者が安全・安心・快適に施設利用していただけるよう定期的な清掃を心がけた。 ・インナーマットレスについては、使用後にテント本体含め付属品は天日干しでしっかり乾燥するよう適切な管理を行った。また、テントについた汚れを放置すると悪臭の原因にもなるため、資材を傷めないよう適切な手入れを行った。 ・台風等により破損した隔壁ボードについては、ケミカル板で修繕を行った。宿泊団体に不快な思いや不安を与えないよう、施設職員の点検を強化した。</p>	<p>概ねいい評価をいただいているが、利用者からの意見を参考に入所前の点検や説明等を丁寧に行うよう努めること。施設設備の修繕等についても所管課と連携し、計画的な修繕に努めること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
維持管理業務 浴室・トイレの施設・設備について	<p>〈満足度〉70% (※1) とても良い 26% (27票) 良い 44% (45票) 普通 23% (23票) 悪い 7% (7票) ※無回答2票</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉83% (※1) とても良い 33% (26票) 良い 50% (40票) 普通 6% (5票) 悪い 11% (9票)</p>	A	<p>施設の老朽化による不具合についても職員による適切な対応から高評価の増に繋がっている。修繕等については、利用者からの意見を参考に所管課と連携を捕りながら計画的な修繕に努めること。</p>
	<p>(良い意見) ・大きく、清潔で使いやすい。 ・大浴場が特によかったです。 ・洗面所もあり、団体での利用がしやすかったです。 ・浴室やトイレもキレイで気持ちよく使用することができた。 ・施設がきれいで、気持ちよく使用できました。 ・とにかく広くて、子ども達も喜んでいました。 ・広々として利用しやすかったです。 ・きれいに清潔感が保たれている。 ・広く清潔で使いやすいかったです。ドライヤーがないことを知らなかったので、次回は持参します。 ・浴室は湯船があり、とても疲れをとることが出来たという意見が多かったです。 ・身障者用トイレが広く使い易かったです。 ・大浴場、広くてよかったです。 ・湯船が大きくて子ども達は大喜びです。登山後の風呂タイムを作って下さり、本当にありがとうございました。 ・大浴場でお風呂の時間短縮になった。</p> <p>(悪い意見) ・男大浴場の排水が悪いとのことでした。 ・男子トイレ (2F) のにおいがきになった。シャワーカーテンの破損。 ・女子の浴室はタイルがぬるぬるしていたし、排水溝も詰まっていた。翌日の清掃でタイルをこすると緑色のコケ？が出てきた。 ・さくらの部屋の浴室のカーテンや床、ベッドの汚れがひどかった。 ・トイレの詰まりがあった。浴室にカビあり。 ・水はけが悪く滑りやすい。 ・トイレは鍵が閉まらない所があった。(3F男子) ・浴室の排水が気になった。 ・お湯が一定の温度で出なかったのが不便でした。 ・トイレは以前よりかなりきれいになっていて、有難かった。浴室は昨年工事してくださったのに排水が非常に悪く (男女共) 残念!!</p>	<p>(良い意見) ・大浴場が開放的でよかったです。 ・清潔感があり良い。 ・やや古いと感じましたが、全く問題はなかったです。 ・ご配慮ありがとうございました。 ・大浴場で皆で入浴したことが子ども達が一番印象に残った様です。今後も浴槽を維持してほしいです。 ・清掃が行き届いており、気持ちよく利用することができた。 ・トイレットペーパーの補充も十分にされており、すごく良かったです。</p> <p>(悪い意見) ・浴室の水はけの悪さが気になります。清掃しにくいのでは… ・トイレの止水栓 (レバー) がかたく低学年には流しにくい。浴室の水栓が温水別々になっているので、高温水を先に出した場合、ヤケドの危険性がある。 ・清掃用具がもう少し充実していると良いな一と思いました。トイレ用洗剤など消臭予防にもつながると思います。 ・大浴場のバリアフリー化がすずめば更に利用しやすい。 ・大浴場の利用時間 (大人) を12時頃までにしてほしい。(子供達が寝付くまでには時間がかかる為) ・浴室は良かったが、トイレは直す必要あり (ドアが閉まらない) ・キャンプ場に隣接したシャワー室が必要。トイレは良いです。 ・階ごとのトイレが不足では？！浴室水たまりがあり、水道出ないのがある。</p>	<p>・全体の83%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・大浴場の維持管理には費用と労力がかかるが、利用者の活動の目的達成には必須のため、継続したい。 ・大浴場の排水詰まりについては応急で処置を施すも根本的な解決に至っておらず、200名以上が利用すると水がはけきらず衛生的にも、苦等により滑って転倒する危険があるなど安全確保の観点からも早急に改善が必要であると感じる (県と修繕を相談中)。 ・トイレ・水栓は設備が特殊のため修繕に時間と費用がかかる。汎用性のあるものと順次交換を県と相談する。 ・清掃用具については、各清掃場所に適切な用具を配置し目安人員数等を基に必要量を配置した。また、必要に応じて他の場所の物を持ってきて清掃するよう指導を行った。トイレ用洗剤については粉末タイプ (環境無害且つ低コスト品) を使用しており、十分に清掃が行えていると感じる。消臭予防については計画的な清掃分担の設定と入所式等でトイレ使用時はしっかり水を流す等、利用者指導を行った。 ・本館各階に身体障害者用トイレは完備されておりますが大浴場はバリアフリー化が図られておらず対策が不十分な状態であるかと思われる。障害を持つ利用者の移動等の円滑化や自己実現、また施設利用の利便性や安全性の向上を促進するためにも県と情報を共有した。 ・トイレドアの点検を行い、個室扉の建付けの悪い箇所については建付け調整を行った。引き続き巡回時の確認を徹底したい。</p>		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
維持管理業務 食堂の施設・設備について	<p>〈満足度〉80% (※1) とても良い 37%(34票) 良い 43%(40票) 普通 18%(17票) 悪い 2%(2票)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉95% (※1) とても良い 50%(36票) 良い 45%(33票) 普通 3%(2票) 悪い 1%(1票)</p>	S	<p>多くの利用者から高評価をいただいている。今後も利用者からの意見を参考にしながら改善に努めること。また、感染症の予防対策からも引き続き、安全衛生の徹底を心がけること。</p>
	<p>(良い意見) ・時間を早めて頂き(朝食)ありがとうございました。 ・品数が多く、おいしい。大人数の団体が入ると、帰るのに困ったので並ぶ列の流れを決めてほしい。(もしくは机の配置を考えてほしい) ・持ち込みでも食堂が使えたのが助かりました。 ・広い施設で自分たちで配膳する事は、協力しようとする意識が培われるので良いと思った。 ・冷蔵庫、氷を利用して頂き大変助かりました。 ・すごくきれいで食事もおいしかったです。 ・少し暑かったです。 ・イスの数も多く、スペースもあり良かった。 ・キーパーの水や冷蔵庫を使わせてもらい、助かりました。 ・清潔で使いやすかったです。子供用食器を持って行った方がよかったです。 ・種類が豊富でとてもおいしかったです。 ・車イスでも移動しやすく配慮されていました。 ・きれいで落ち着いて食べる事ができた。 ・水やお茶が選べて、後片付けしやすいところが良かった。 ・ティッシュ、ようじ等を使わせてくれるのがありがたかったです。 ・飲み水や氷の提供ありがとうございました。</p> <p>(悪い意見) ・時間通りにいかなかった。他の団体の調整！ ・食堂内か近くに手洗い場がほしい。</p>	<p>(良い意見) ・広くてきれいでした。 ・整って良かったと思います。 ・少し暗く感じが気になりましたが(照明)、衛生面も良く、気持ちよく利用できました。 ・配ぜんしやすかったです。 ・おいしく頂きました。冷蔵庫もかしていただき感謝します。 ・手指消毒用アルコールも用意されていたので良かった。</p> <p>(悪い意見) ・食事の料金はよい。もう少し量があればなおよい。 ・クーラーの真下のテーブルだったので暑かったです。 ・空調の利きが少し悪く、食事中暑かった。 ・手洗場欲しいです。</p>	<p>・全体の95%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用者の活動内容や時間に合わせ食事時間等を調整するなどし利用者サービスの向上を図った。 ・安全衛生徹底のため、入室前の手洗い(手洗い場の案内含む)・消毒のアナウンスを継続して行っていく。 ・食堂内および入口周辺の清掃・清潔管理を継続して行っていく。 ・食事の量については、健康な身体づくりの観点から内容のバランスや必要な量、カロリーや食事を構成する栄養素などを十分に考え提供している為、標準的な量に不安がある利用者にはおやつとして果物等を持参されることを提案した。 ・食堂利用時の手洗い(衛生管理への協力)については、食堂内の手洗い場を案内している。また、構成員の大きい団体の手洗い場も利用するよう案内した。今後も入所式または食堂利用時の案内放送等で分かりやすい案内を心がける。</p>		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
運営業務 食堂の提供するメニューについて	<p>〈満足度〉87% (※1) と〈満足度〉87% (※1) とても良い 38% (35票) 良い 49% (46票) 普通 12% (11票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・少食の子も、自分で量を調整できたので、完食することができ、喜んでいました。メニューも良かったです。 ・バランス良く美味しい食事頂きました。 ・野外炊飯で残ったカレーを朝温めて出していただきました。対応ありがとうございました。ありがとうございます。 ・ボリュームがあり、おいしく頂きました。成長期の子供たちが満足できました。 ・質・量共に丁度良かったです。 ・味・種類ともに子ども達に大人気で良かったです。 ・子ども達の好きな物、苦手な物もあり完食した子どもも多く良かったです。 ・量的に満足 ・子ども達の食べやすいメニューで、おいしくいただきました。 ・他の青少年の家に比べてとても良い。 ・とてもおいしくいただきましたが、量が少したりない生徒もいたため、料金アップなどで対応が可能であればお願いしたいです。 ・味も良く、子どもたちは喜んで食べていた。アレルギーの対応もきちんとして頂いた。 ・朝食とてもおいしかったです。セルフサービスなのもおかわりできてうれしい。 ・ローストチキンをお願いしましたが、価格も安く品質も良い。 ・バランス良く、おいしかったです。お味噌汁、最高でした！ ・質・量バランスいづれも満足でした。 ・安値で非常においしく、感動のものです。言うことありません。最高！！ ・とてもおいしかったです。1日目は配膳の効率が悪くご迷惑をおかけしました。2日目は改善出来たと思います。 ・ボリュームもあり、特に問題ありません。ありがとうございました。 ・バランスが良かった。 ・野菜がたくさん食べる事ができ、有難かったです。 ・飲み物に関して、牛乳やジュースなどがあると嬉しい、最後の日のケーキは皆大喜びでした。 ・バランスが良くとてもおいしかったです。 ・朝食のデザートもほしい。 ・昼食のハヤシライスにサラダがあると良かった。</p> <p>(悪い意見) ・味は美味しかったのですが、品数が少ないのと初日のお昼のメインはコロケ、2日のお昼はそばのみでは量が足りない生徒が多かった。</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉95% (※1) とても良い 72% (51票) 良い 23% (16票) 普通 6% (4票) 悪い 0% (0票) ※利用なし7票 無回答2票</p> <p>(良い意見) ・おかわりをする子供もいたぐらいとてもおいしかったです。 ・おいしくて、ボリュームも良い。 ・値段を考えると、良い献立だと思う。他の同等の施設と比べても満足である。 ・アレルギー対応までしていただきましてありがとうございました。 ・栄養も考えて下さり、とても美味しく頂くことができました。 ・沖縄県外からの利用でしたので沖縄料理を味わうことができた。 ・ベジタリアンの先生やアレルギーのある先生への食事に対応して下さい感謝です。 ・食堂での食事はしていないが野外炊飯の食材の準備が丁寧で良かった。 ・普段はゴーヤが苦手であまり食べない子どももよく食べていました。全体的におかわりしてよく食べていた。</p> <p>(悪い意見) ・メニューがあって事前に選べたら良かったと思う。 ・量的に良かったです (スパゲッティ)。少し塩辛い (味付けが濃い) メニューがありました。</p>	S	<p>・全体の95%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・アレルギー調査を基に献立して頂き内容にも満足頂いていた。また、質、量、栄養バランス等が良くメニューも好評を得ている。 ・量が不足している場合があり、その際に料金追加で量を増やして欲しい等の要望も見られた。</p>	<p>利用者の意見から食堂の委託業者と連携がしっかりとれていることが分かる。今後も引き続き、食堂との連携を密にして利用者の満足度の高い対応に努めること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
運営業務 施設が提供する活動プログラムについて	<p>〈満足度〉87%</p> <p>とても良い 35% (24票)</p> <p>良い 52% (36票)</p> <p>普通 13% (9票)</p> <p>悪い 0% (0票)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉96% (※1)</p> <p>とても良い 62% (33票)</p> <p>良い 34% (18票)</p> <p>普通 4% (2票)</p> <p>悪い 0% (0票)</p> <p>※利用なし26票 無回答1票</p>	S	<p>利用者からの満足度が昨年度より高くなっている。常に安全対策を怠らず、利用者が安心して活動プログラムを利用できるよう注意すること。また、利用者からの意見も参考に事業内容の検討も行うこと。</p>
	<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトハイクのネイチャーガイドがいたら (プログラムとして確立したら) 見所などがわかると思うので今後に向けてお願いします。 ・大人数の児童がおり、大変でしたが、事前のプログラムがあったのでスムーズに進行することができました。 ・朝の集いで生徒に注意していただきありがとうございます。 ・どの活動も充実していました。(普段できない体験活動) ・星空観察では、子どもたちが興味のわく話をたくさんしていただいた。 ・浅野さんが担当でしたが事前打ち合わせから丁寧で当日も、子ども達へ、テント設置、ローストチキン、リース作りと指導が上手だった。 ・プラネタリウム(事業星空、参加)、キレイでした!! 子供が騒いでしまい申し訳なかったです。 ・朝の会で他団体と顔を合わせることで良かったです。 ・提供したプログラムが、どれかわからず。朝の集いは、他の団体とできたら、良かったです。 ・です。入退所式はプログラム等あり助かりました。 ・カレー作り、一体感が良かったです。 ・登山の案内ありがとうございました! ・ホテルウォッチングも登山も良かったです。 ・カートドッグ、薪割、火起こし体験、カレー作り、ナイトウォークラリー、登山、どれも充実しました。 ・野外炊飯(カレー、ダッチオーブン) 今後の引率へ向けて良い経験となりました。 ・野外炊飯を体験したかったです。 ・次は他のプログラムも参加してみたい。 ・少しの時間しか使用できなかったが、必ず消灯して寝る事ができて良かった。 <p>(普通の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当する職員によって、ローストチキンのできあがり大きな差があった。生焼けに近いのもあった。 ・雨の為、登山は中止になったが、野外炊飯は、生徒は楽しく活動していた。 ・野外炊飯時の説明をしていただいたがコツを教えてもらいたかった・・・と保護者より要望がありました。火起こし方のコツ、クレンジーをたくさん塗ると終わったあとの洗いがスムーズにいく、カレーの水加減等、うまくいくコツを教えてほしい・・・と。 	<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイキングは子どもたちに好評でした。 ・星空観察が子供たちに好評だった。 ・プログラムも充実しており、次回も利用したいです。ハイキング・野外炊飯も引率して頂き分かりやすい指導でした。 ・野外炊飯において流れがキチンと整理されていて子ども達も分業できました。 ・野外炊飯の時は丁寧に指導していただきありがとうございます。お蔭様でケガなく、事故なく終えることができました。 ・野外炊飯では、班で協力してカレーをつくる、ごはんを炊くという貴重な体験ができて、すごく良かったです。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名護岳のハイキングは、いい経験になったと思います。できれば、植物等や穴場等があったら、その説明が所々にあったらもっと名護岳を知ることができて楽しめたかな?と思います。 ・ナイトハイキングはもう少し植物の話とか、夜景を見たり、手元のライトを消して実際の暗さを体感させたりして欲しい。 ・女の子はスパンコールを喜んでいましたが、せつ々々なので木の美など自然の物だけでも良いと思った。(フォトフレーム作り) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の96%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・団体の活動目的を確認のうえ、プログラムを共に考えている。新規プログラムを開発し、幅広いニーズに応えられるようにしたい。 ・悪天候時のハイキングコース変更、代替プログラムを検討していきたい。 ・利用団体の活動目的および特徴を理解し、わかりやすい指導を心がけた。 ・職員のスキルアップ研修を定期的に行い、質の高いプログラムの提供を行っていきたい。 ・ナイトハイキングについては、その日の天候、団体構成員(体力及び人数)、研修スケジュール内容等を勘案し安全を最優先し対応した。その中で、程度にもよるがコース内の動植物の解説を交えたり、ホテル出現時期には保安ライトを一時的に消灯し自然及び非日常を体感する場面を設けるなど工夫した。今後も利用者の安全を最優先に利用者ニーズに対応していきたい。 		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
運営業務 電話や窓口での対応、プログラムの指導について	<p>〈満足度〉84% (※1) とても良い 36% (33票) 良い 48% (44票) 普通 14% (13票) 悪い 2% (2票)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉96% (※1) とても良い 64% (47票) 良い 32% (24票) 普通 4% (3票) 悪い 0% (0票) ※利用なし4票 無回答2票</p>	<p>S</p>	<p>前年度の利用者からの意見を参考にしたこと、職員間の情報共有を徹底したことから、利用者の満足度につながったと考えられる。今後も利用者の立場にたった対応を心がけること。</p>
	<p>(良い意見) ・相談すると、とても丁寧に対応していただき、助かりました。 ・スタッフさんも皆さんやさしく対応いただきました。 ・カレー作りの際、ずつついて頂いたで安心感がありました。 ・担当職員の喜友名さんが打合せから当日の研修のサポートまで、親切に対応してもらいました。 ・急な問い合わせにも丁寧に対応してくださり、ありがとうございます。 ・変更が多かったにもかかわらず、丁寧に対応してくれてありがとうございます。 ・遠方の為、事務所打合せも電話で対応していただき、大変助かりました。 ・電話対応が丁寧でわかりやすかったです。こちらが何度ミスしても、気持ちよく関わってくれた。 ・喜友名さんがいつも素早く対応してくれて助かりました。 ・数字の間違いが多くて大変だったと思いましたが親切、丁寧に対応してもらいました。ありがとうございます。 ・事前打ち合わせ電話も非常に良かったです。 ・丁寧に対応して頂き、助かりました。 ・浅野さんが担当でしたが事前打ち合わせから丁寧で当日も、子ども連へ、テント設営、ローストチキン、リース作りと指導が上手だった。 ・県外だったので直接伺えませんでした。とてもこまめに対応してくださり、ありがたかったです。 ・書類が多く、分かりづらかった。子どもたちの様子を見て臨機応変に対応して頂き、助かった。 ・下見に行くのが少し大変。FAXでなくMAILも使えるといい。 ・丁寧に対応して頂きました。ありがとうございます。</p>	<p>(良い意見) ・昨年よりも対応が丁寧に感じました。 ・全ての職員の方々が丁寧に対応して下さいました。 ・電話対応や事前説明も丁寧に対応して頂き、当日も安心して取り組むことができました。 ・プログラム内容についても丁寧に説明と資料を送っていただきました。 ・荒天時になった時のプログラムについてきめ細かく、早め対応でこちらもいろいろ準備することができた。 ・1つ1つの質問にしっかりと答えて頂きありがとうございます。 ・事前確認の為の電話もあり、(プログラム、(合同の方)のキャンセル報告等)窓口対応も笑顔で良かったです。</p>	<p>(良い意見) ・全体の96%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・ハイキングや登山等のコースにおいて危険箇所がある場合は、職員間で情報を共有し、利用者に対しても細かく情報を提供、説明し、安全に利用していただいた。 ・利用者からのお問い合わせに対し、不確定要素が多い場合は期待させるような案内等は極力避けるよう職員教育を行い、利用者混乱が生じないよう徹底した。 ・利用者の機器環境に合わせ、FAXに限らずメールも活用し対応した。 ・スタッフの人数が少ないように思えた事については、恐らく利用団体の構成員が大きい場合にそのような感じる場面があったかと思われる(登山やハイキングコースの引率時等)。その場合には事前打合せの時点でスタッフの人数には限りがあることや研修目的を達成するために引率の皆さんに協力を仰ぎ安全を確保しながら対応するようにした。</p>		
	<p>(普通の意見) ・個別に資料等があればもっと良い。 ・メールでの資料送信が出来ればよりスムーズになります。 ・五色つなひきがないこと(ほかの団体にかしている)等が、職員の中で把握できていなかったため、子どもの計画していたレクが1つできなくて困りました。 ・入所式や退所式の際、子どもたちが分かる話の内容ではなかったのもう少し工夫して頂きたい。昨年と対応が違う戸惑うところが多々ありました。 ・確認の為、決まったものをこちらにも見せていただくとありがたいです。</p>	<p>(悪い意見) ・スタッフの人数が少ないように思った。</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
運営業務 施設の利用 料金について	<p>〈満足度〉88% (※1) とても良い 44% (41票) 良い 44% (41票) 普通 12% (13票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・低料金で利用できありがたいです。 ・ちょうどいいです。 ・大変安く、団体利用しやすいです。 ・安いため、学生にはとても助かります。 ・たくさん的人数での参加だったので、1人当たりの料金が低くて助かった。 ・素晴らしい施設に低価格で利用できることができ良かった。 ・安くて活用しやすい。 ・お手頃な料金設定でした。 ・免除申請有難いです。安すぎると思います。 ・安いため、学生にはとても助かります。 ・たくさん的人数での参加だったので、1人当たりの料金が低くて助かった。 ・免除していただきありがとうございます。 ・他にも同様の施設を利用したことがありますがおおよそ同程度です。 ・とても安いと思いました。 ・良心的です。 ・免除があるのは助かります。 ・リーズナブル。シャツ代、薪代と分かれていて、合計が分かりにくい。 ・特に問題ありません。</p> <p>(普通の意見) ・宿泊料金は免除対象でもあり、ありがたいですが、布団の持ち込み禁止でおねしょがあった場合のクリーニング代がとても高いです。それであれば持ち込みかとして頂ければ嬉しかったです。</p>	<p>(満足度) 90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉95% (※1) とても良い 73% (58票) 良い 22% (17票) 普通 5% (4票) 悪い 0% (0票) ※利用なし1票</p> <p>(良い意見) ・良い、このまま維持してもらいたい。 ・一般向利用料金としては安く大変助かります。 ・子供たちの利用にとって負担がすくなくて助かる。 ・免除ありの利用でした。 ・子ども達の分の免除が良かったです。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	S	<p>・全体の95%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用団体の免除の有無に係わらず、均一なサービスを提供するよう心がけたい。 また、安価によるサービス低下ならびに施設の不備、不便とならないよう徹底したい。 ・消費税増税等に伴う利用料金変更説明においては利用者が納得いく説明となるよう、職員間で説明内容を確認した。</p>	<p>今後も利用したくなるような料金設定とともに、サービスの低下とならないよう心がけること。</p>
	<p>〈満足度〉82% (※1) とても良い 41% (41票) 良い 41% (41票) 普通 18% (17票) 悪い 0% (0票) ※無回答2票</p> <p>(良い意見) ・量もたくさんあって、おいしかったです。 ・ちょうどいいです。 ・食事の内容からすると安いと思います。 ・料金は高くなく、良かった。 ・お手頃な料金設定でした。 ・基本は満足です。そばだけの時は少し高め？とも感じました。 ・おいしくて、安く良かった。 ・夕食の値段が500円代だととても助かります。 ・良心的な値段</p> <p>(悪い意見) ・品数やメニューを考えると高い。 ・1人前の量が分からなかった。持参不可ならもう少し料金を下げてほしい。 ・幼児と高校生の食べる量が違うので幼児料金があればもっと利用しやすいと思う。</p>	<p>(満足度) 90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉96% (※1) とても良い 62% (47票) 良い 34% (26票) 普通 4% (3票) 悪い 0% (0票) ※利用なし2票 無回答1票</p> <p>(良い意見) ・料金の割に食事は満足できた。 ・低料金でとてもよい。 ・品数、分量からして妥当な料金だと思います。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
総合評価 当施設の総合的な満足度について	<p>(満足度) 90% (※1) とても良い 32% (31票) 良い 58% (57票) 普通 10% (10票) 悪い 0% (0票) ※無回答4票</p> <p>(良い意見) ・設備、用具、プログラム、職員の対応、すべてすばらしかったです。1泊2日充実した研修が出来ました。ありがとうございます。 ・アウトドア活動のおもしろさを味わえる2日間でした。またお願いしたいというおもいでかえりました。ありがとうございます。 ・最後に掃除をするのは、子供たちと一緒にできて良かったです。朝の集いも楽しかった。スタッフの皆さん、喜友名さんとても温かく、親切にご対応下さり、本当にありがとうございました。子供たちもとても楽しかったようで、喜んでおりました。または是非伺わせてください！ ・大型バスで乗り入れが出来れば助かる。(施設側ではないと思います) ・1泊2日でしたが、生活態度も改めて指導できた事、細かく対応して下さったことに感謝します。金額の方もとても助かりました。ありがとうございます。その他ですいません。感想です。一緒に施設を使用していた大学生が夜中騒いでおりとても嫌でした。高校生とは反対側の場所だったので良かったですが、ルールを守っている側からすると食事を部屋で食べる、廊下を走る、男性が同じ階をウロウロしているなど悪気なくやっている所もどうかかなあと残念でした。 ・規則正しい生活ができた。 ・所懐の目的を十二分に果たす事ができました。 ・担当の浅野さんを中心に丁寧に対応していただきました。子どもたちも、自分の成長を様々な場面で感じられたようです。 ・料金も安いだけじゃなく、清掃や宿泊等の指導も協力してくれるのでOK ・良い環境で研修を行うことができ満足であった。 ・自分達一家族だけの為でも施設を利用させていただき、ありがとうございました。 ・清掃がきちんとされている。 ・片づけ方など写真もあり、わかりやすく子ども達でしっかりできた。 ・料金的にも内容的にも全て大満足でした。 ・急なプログラムの時間変更にも対応して頂き、とても助かりました。3日間ありがとうございました。 ・とても丁寧に対応していただきました。宿泊施設の大きさに比べ、洗濯機の数やコート数が足りないのが残念、周囲は自然が多くてジョギングには良かったです。ありがとうございました。 ・食事の品数や料金以外は満足できた研修でした。来年度も利用したいと思いました。 ・また使用したいと思います。 ・子供達の一体感がえられ、すごく良かった。又利用します。 ・カモフラージュラリーやナイトウォークラリー(光るきのこ、秘密の扉などの案内)などの設置は施設職員がやってくれると助かる。(カモフラージュラリー折り返しに立ったり、ナイトウォークラリーの補助は学校側ができる)</p>	<p>(満足度) 90% (※1)</p>	<p>(満足度) 97% (※1) とても良い 52% (40票) 良い 45% (35票) 普通 3% (2票) 悪い 0% (0票) ※無回答5票</p> <p>(良い意見) ・担当者をはじめ職員の皆様のあたたかい対応ほんとうにありがとうございました。 ・安価な使用量、きれいな研修室で、今後も利用したいと思います。 ・警備員の方も24時間体制で見守って下さり、とても感謝しています。 ・施設内、施設外ともに立地も良く満足です。入所時、急な雷雨にマイクロバスを手配いただき本当に助かりました。大変お世話になりました。 ・長年経てる施設で老朽化もあると思いますが、全体的には満足しています。 ・前年度に比べると、選手にとってはとても良い環境になっています。(清掃等の配慮)ありがとうございます。 ・台風接近中にも関わらず、子どもたちのために多くの要望をきいていただきました。またバス乗り場までの荷物の運搬も手伝っていただき感謝しております。貴施設を利用することが出来、良かったです。ありがとうございます。 ・朝の集いを久しぶりにやったような気がしました。ない事もありました。代表挨拶でキャプテンの堂々とした発表に感心し、普段見れない部分を見ることができました。連絡等がうまく伝わったのでスムーズに合宿を終える事が出来ました。</p> <p>(悪い意見) ・部屋、前の宿泊客の飲みかけペットボトル。体育館、飲みかけCCレモン2ビン。ホコリの棚など部屋もかなりきれいにはしたが、公平なジャッジはお願いしたいところである。</p>	S	<p>・全体の97%の利用者が良い以上の評価をしており満足していただいている。 ・今後も、施設の老朽化に伴う排水設備の全体的な改善、宿泊室の網戸やアルミサッシ不具合箇所の改善について関係部署と連携を図るなど、改善に向けて努めて行きたい。 ・アンケートの結果を踏まえながら、より満足のいくサービスが提供できるよう努めて行きたい。 ・複数団体の宿泊がある際は、全利用者が気持ちよく、トラブルなく宿泊学習できるように館内でのルール等、利用指導を徹底して行いたい。 ・利用者の活動目的を的確に把握し、適切な指導の下、活動目的達成に向け強力なサポートを行って行きたい。</p>	<p>全体的に前年度より評価もあがっており、利用者の満足度も高く、適切な対応ができていますと考えられる。今後も安全対策を万全に行い、よりよい施設運営を心がけること。 また、施設の老朽化に伴う設備不具合や不具合懸念箇所については、所管課と連携を図り、計画的な修繕、備品の購入に努めること。</p>

評価項目	H30評価	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		目標	H31評価		
	<p>・日頃手を抜きがちなことをこうした施設を利用することで、掃除や後片付けをしっかりやりたいと思いました。ありがとうございました。</p> <p>・子ども達の掃除がまだままで、僕たちのチェックも悪かったので、次利用させて頂く際は、掃除に1時間もかけないようにしたい。(掃除チェックが思っていたより時間がかかった)</p> <p>行気味であった。決まった日程等(他団体もふくむ)見せていただくと助かります。</p> <p>・子ども達にとって貴重な宿泊訓練ができました。丁寧な指導ありがとうございました。</p> <p>・掃除機を買い替えて下さり、感謝しています。トイレも例年よりきれいになり、驚いています。自在棒(T字のほうき)の掃除もやりましたが、はく部分がダメになっているものが多く、新しいものと取替の方がよいものがたくさんありました。お風呂の排水は、どうしようもないのでしょうか?お世話になりました。有難うございました。</p> <p>(悪い意見・要改善事項)</p> <p>・規律を守るための社会勉強を教える意味でも施設を利用させてもっています。ルールをきちんと守ることを大切に頂きながら更に良い施設になってもらうことを期待しています</p> <p>・昨年と対応が変わり、使用させてもらう側として疑問に思う点が多くあったように思います。特に使用するのが幼児でしたのもう少し融通を利かせて頂ければ嬉しかったです</p>				

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(◎満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S:90%以上
 A:80%以上、90%未満
 B:70%以上、80%未満
 C:70%未満

2. 主権・自主事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
運 営 業 務 (主 権・自 主事 業)	<p>事前の広報について</p> <p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 34%(71票) 良い 65%(134票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(3票) ※無回答14票</p> <p>(良い意見) ・レキオで知りました。(やんばるの生態を学ぼう) ・思い出してから探したらいろいろ見つけました。(なんぐすく桜見ウォーク) ・新聞などで時間も書いてほしい。(なんぐすく桜見ウォーク) ・チラシがあってよかった。(悩める新ママの子育て研修) ・ビジターセンターにチラシがあり興味を持ちました。(ナゴランを育てよう) ・もっと広報できたらいいと思います。「市民のひろば」の有料広告をおススメします。(ナゴランを育てよう)</p> <p>(悪い意見) ・良くチェックしないと気づかない。(オータムキャンプ) ・HP以外にももっとアピールしたら良い。(オータムキャンプ) ・広報していることが分からなかった。(オータムキャンプ) ・ネット ホームページ使用不可です。(ノルディック) ・当日インターネットで知った。(なんぐすく桜見ウォーク)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉97% (※1) とても良い 38%(96票) 良い 59%(152票) 普通 -%(-票) 悪い 3%(8票) ※利用なし8票 無回答5票</p> <p>(良い意見) ・パンフを見て、すぐ連絡。(ノルディック①) ・頻繁にホームページを見て見つけるが、人気があると締め切ってることがある。(ホテル観察会) ・ビジターセンターの掲示板をみました！(ノルディック②) ・開催の確認通知、手紙を頂いた。(ノルディック②)</p> <p>(悪い意見) ・広報不足(ノルディック②) ・ホームページに事前に詳細を掲載してもらえると良かったです(オータムキャンプ) ・ツイッターなどで広報されてはいいかでしょうか(オータムキャンプ) ・もっと参加したい日本人はいると思います。友人に教えたがサイトを見つけれないと言っていた。事前のアピールをもっとするといいかなと思いました(日米国際キャンプ) ・一週間前に校文で知った(日米国際キャンプ) ・素晴らしい内容なので、もっと広報していい(ナゴランを育てよう)</p>	S	<p>・全体的に97%とほとんどのの方が満足して頂いている。じかんの掲載等細かな情報も掲載するようにし、名護市情報誌の市民の広場を積極的に活用していきたい。 ・名護青少年の家近隣の公共施設等を活用しチラシ配布や告知ポスター等を掲示していただけるよう協力依頼を行っている。 ・国際交流キャンプについては、県内子どもたちを対象に広報展開すべきだと感じた。領事館の広報はネット上の文言や書体、色使い等で日本人にとっても反響がよかったことから当所でも参考にしたい。</p>	<p>今後もHPの適宜更新を心がけること。また、地元市の情報誌や公共施設への告知ポスターやチラシ等の配布にも努めること。</p>
	<p>電話や窓口の対応について</p> <p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 53%(105票) 良い 46%(91票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(1票) ※無回答25票</p> <p>(良い意見) ・親切です。(ノルディック講座③) ・スタッフの方たちは親しみやすく良かったです。(冬の星空観察会)</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 52%(130票) 良い 47%(115票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(1票) ※利用なし21票 無回答5票</p> <p>(良い意見) ・キャンセルで受講できました。対応して下さり感謝です。(ピザ作り体験) ・親切に教えて下さり良かったです(オータムキャンプ) ・丁寧な電話対応で話やすかった(防災キャンプ・日米国際キャンプ) ・笑顔で丁寧に話してくれました(名護青少年の家まつり) ・担当の油井さんはじめ、皆様とても親切(冬の星空観察会) ・スムーズに対応してもらえた(日米国際キャンプ) ・丁寧に分かりやすかった(親のまなびあい)</p> <p>(悪い意見) ・入口に大きく案内して欲しい。(アクティビティ王)(ピザ作り体験) ・受付時、名前の漢字、読み、住所の漢字、マンション名が間違っていた。(スプリングキャンプ) ・入口に大きく案内してほしい(やんばる自然教室) ・ネットの申込が出来ようお願いします(やんばる自然教室)</p>	S	<p>・全体的に99%とほとんどのの方が満足して頂いている。名護青少年の家の事業に参加されたことが無い方は内容を含め雰囲気等も分からないことが多く不安もあると思われることから特に親切丁寧な対応を心がけた。 ・17:30以降はHPのお問い合わせを利用する方も見られる。その他の活用方法については模索し検討したい。</p>	<p>利用者の意見から、全体的に適切な対応が出来る。今後も利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
事業の内容 について	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 65%(141票) 良い 34%(74票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(1票) ※無回答6票</p> <p>(良い意見) ・キャンプファイヤーでのミニ演奏会は良かった。参加型の演奏会は子どもにとって良かったと思う。(クリスマスキャンプ) ・初めての参加で来年も来たいです。(なんぐすく桜見ウォーク) ・雨が降ったり、くもっていたので残念でした。(冬の星空観察会) ・桜が少なく残念だったが、歩く距離等も良かった。(なんぐすく桜見ウォーク) ・もっと時間が(悩める新ママの子育て研修) ・スタッフの方たちは親しみやすく良かったです。(冬の星空観察会)</p> <p>(悪い意見) ・星空がメインなのかな?天体観測などを期待していたが、ロケットがメインの様で残念でした。(冬の星空観察会)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 69%(184票) 良い 30%(82票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(1票) ※無回答5票</p> <p>(良い意見) ・飽きのこないプログラム楽しめました。(スプリングキャンプ) ・思った以上に内容が濃くよかったです。(カヌーキャンプ) ・前からある炊飯場であるものを使って、工夫がとても感じられました。すごいです。(ピザ作り体験) ・染物は、新鮮でした(オータムキャンプ) ・交流できてとても良かった・素晴らしかったです! 勉強になり楽しかったです!(日米国際交流キャンプ) ・イルカのツアーは新鮮で大変良い機会になった(クリスマスキャンプ) ・たくさんの活動ができてよかったです(名護青少年の家まつり) ・生徒、先生のプレゼンがとても良かった(ナゴランを育てよう) ・ロケット作り体験、大人も話を聞いて良かったです(冬の星空観察会)</p> <p>(悪い意見) ・英語を全く話せない人にも考慮した内容をお願いします(日米国際キャンプ) ・話し方が早い。(健康・体力づくりとダイエット②)</p>	S	<p>・全体的に99%とほとんどの方が満足して頂いている。前年度のアンケートから参加者からの要望を洗い出し、できる範囲内で内容を取り入れるように努めた。今後も名護青少年の家ならではの体験を、安全・安心に提供していきたい。 ・日米国際キャンプで、米国側の参加者にはメキシコやアジアの国の方も見られたため、より国際的な交流となるよう、プログラム中で英語や日本語の他、多言語でコミュニケーションが取れるような仕組みを取り入れたい。</p>	<p>全体的に参加者の満足度が高い結果となっている。安全面に留意し、今後も参加者が満足出来る名護青少年の家ならではのプログラム開発に取り組むこと。</p>
	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 57%(125票) 良い 40%(86票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(2票) ※無回答9票</p> <p>(良い意見) ・むしろありがたい金額。(悩める新ママの子育て研修) ・先生方に名札をもってほしいです。移動すると誰に声をかけていいかわからなかった。(ナゴランを育てよう) ・ロケット飛ばし実際に60cm近く飛んで孫に参加させたいと思いました。(冬の星空観察会) ・もっと講師(バードウォッチング)に任せて進めても良いと思う。(オータムキャンプ) ・分かりやすく良かった。(ノルディック) ・継続的なナゴランの取り組みがよく理解できました。(ナゴランを育てよう) ・聞き取りやすく良かった。(ナゴランを育てよう)</p> <p>(悪い意見) ・もう少し、動植物の説明が欲しかった。ペース間隔の維持!(オーブンデー)</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 62%(155票) 良い 37%(95票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(2票) ※利用なし17票 無回答2票</p> <p>(良い意見) ・体験談もまざった進捗で聞きやすくなりやすかった。(健康・体力づくりとダイエット②) ・雨の中、手順の説明を一通りやっていたが、その間はスタッフが対応してくださり、よかったです。(ピザ作り体験) ・スタッフの方が皆さん親切で助けられました(オータムキャンプ) ・子ども達が分かりやすいように伝えてくれました(名護青少年の家まつり) ・今まで平面でしか星をみてなかったけど、遠近の見方を教えて頂きおもしろかった(冬の星空観察会) ・親近感が持てました(冬の星空観察会) ・トークの進め方がうまい(冬の星空観察会) ・難しい問題も多かったが、新しい知識が増えた(日米国際キャンプ) ・不安なく参加出来ました(親の学び合い) ・教材が届かないトラブルの中、臨機応変に対応下さった(冬の星空観察会)</p> <p>(悪い意見) ・段取りがあまり良くなかった。 ・列の最後尾にいると聞こえないが楽しかったです(やんばる自然教室) ・星は良かったです。昆虫は学術的な話が小5,6年にはどうか?(日米国際キャンプ)</p>	S	<p>・全体的に99%とほとんどの方が満足して頂いている。天体観測等をテーマにした事業においては、専門性の高い内容を提供するよう徹底して行った。雨天時でも移動式簡易プラネタリウムを活用した際は満足度が高いため、今後も講師や関係者と連携を強化し満足度の高い内容を提供できるように取り組んでいきたい。</p>	
運営業務(主催・自主事業)	<p>講師の進め方について</p>					

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
参加費について	〈満足度〉98% (※1) とても良い 56%(116票) 良い 42%(87票) 普通 -%(-票) 悪い 2%(5票) ※無回答14票	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99% (※1) とても良い 60%(148票) 良い 39%(98票) 普通 -%(-票) 悪い 1%(1票) ※利用なし3票 無回答4票	S	・全体的に99%とほとんどの方が満足して頂いている。キャンプ等では参加費が高いと家族全員での参加が難しくなるため、わずかに収入が上回る程度に料金を設定した。 (職員の人件費は含めていない)。 ・事業プログラムの内容をブラッシュアップし満足度を高め、参加費で苦情が出ないように心掛けた。
	(良い意見) ・安過ぎでは？(オープンデー) ・安くて参加しやすい。(ノルディック) ・妥当だと思う。(クリスマスキャンプ) ・無料でぜんざい。お風呂。(なんぐすく桜見ウォーク) ・”ラン”なのにこんなに安くていいの！？と思ってます。ありがとうございます。(ナゴランを育てよう) ・ポール無料はむしろかしいですか？(ノルディック) ・ベスト(ノルディック) ・適当だと思います。(ナゴランを育てよう)	(良い意見) ・良心的な金額でした。(健康・体力づくりとダイエット②)(防災キャンプ)(冬の星空観察会) ・無料でこのような貴重な時間を作ってくただけで感謝です(日米国際キャンプ) ・とても安いと思いました(親のまなび合い) ・無料でとてもありがたいです。(材料費等ありがとうございます)(名護青少年の家まつり) ・料金以上の価値があった。(ビザ作り体験) ・カヌーが含まれている割には安かったと思う。(カヌーキャンプ)	(悪い意見) ・あと少し安くてもいいかなとおもいました。(ホタル観察会)		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	H31評価			
運 営 業 務 (主 催 ・ 自 主 事 業)	<p>事業の時間配分について</p> <p>〈満足度〉83% (※1) とても良い 26%(33票) 良い 57%(72票) 普通 -%(-票) 短い 17%(21票)</p> <p>(良い意見) ・ごはん作りの火起こしが楽しくて、2日とも火起こしをやっていました。野草調べたりして、楽しみだったので、食べたりもできてよかったです。 ・団子おいしかった。(スプリングキャンプ) ・またホテル観察会に行きたいです。 ・思ってたより多くのホテルが見れて嬉しかったです。子どもは大喜び過ぎて、見ているだけで嬉しかった。(ホテル観察会) ・初めてウミガメの学習をしてみても、ウミガメは見られなかったけれど、ウミガメについて色々な事が分かりました。でも子ガメは施設で見れたので良かったです。来年も絶対行きます。 今回の研修で習ったことを何かに活かせたいです。(自然の学び舎) ・カヌーが楽しかった。(カヌーキャンプ) ・私はこのクリスマスキャンプに4回して毎年違うプログラムが出来てすごい楽しいです。野外炊飯が私は1番好きです。ありがとうございました。(クリスマスキャンプ) ・いろんな花の名前などが聞けて良かったです。(なんぐすく桜見ウォーク) ・いろいろな宇宙の講義などを聞いて、すごく面白かったです。プラネタリウムは世界旅行に行ったり、星空についていろいろ知れました。他にもロケットの講義など面白かったです。 ・とても有意義な活動になりました。特にプラネタリウムは印象的でとても楽しかったです。(星空観察会) (悪い意見) ・特になし</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉84% (※1) とても良い 26%(49票) 良い 58%(110票) 普通 -%(-票) 短い 16%(30票)</p>	A	<p>・星空観察会やホテル観察会等では、日帰りイベントではあるが、遠方からの参加されている方から宿泊の希望があった際には宿泊を可能とし、臨機応変に対応しサービスの向上を図った。 ・各事業においてプログラム内容をブラッシュアップしリピーター対策に努めた。 ・参加者によっては慣れない体験もあるため内容を詰め込みすぎないよう、無理があると判断した際には柔軟にプログラムを変更する等の対応を心がけた。</p>	<p>全体的に参加者の満足度が高い結果となっている。事業後のアンケート内容を踏まえ事業内容や時間配分を検証し、工夫・改善を図ること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H31評価		
			<ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったことは、イルカショーとケーキ作りです。テントも初めて作ったけど、楽しかったです。(クリスマスキャンプ) ・楽しかったことは、火起こし体験をして友達とやったし、もちも食べたので楽しかったです。輪投げ、ボールをひっかけるのもやったので楽しかったです。また来たいです。 (名護青少年の家まつり) ・今回のキッズアドベンチャーのプログラムで、得たものは非常に大きかった。分担の必要性などや欠員のダメージの大きさなど学びました。来年も参加したいです。(キッズアドベンチャー) (悪い意見) ・星空観察の先生の態度が悪かった。(スプリングキャンプ) ・ぼくはとても英語が苦手だったけど、外国人のみんなと楽しく接することができたので、やってよかったと思います。でも自由時間をもっと増やして、外国人ともっと接せられるようにしたほうがいいと思いました。(日米国際交流キャンプ) ・同室の方々がうるさくて、午前3時半にしか寝れず、3時間睡眠だった。(日米国際交流キャンプ) 子どもも一般の人の講座が聞きたかったです。(冬の星空観察会) 		
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉96% (※1)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉96% (※1)	評価 (②満足度) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">S</div> 全体として96%の満足度を得ることができた。今後も利用者に満足していただけるサービスの提供に努める。	全体的に適切な対応が出来ている。今後も各種目標の達成に向けて、職員同士で研鑽を積み、気づいたことを教え合いながらサービスの維持・向上に努めること。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価 取組改善案	・実施報告書や利用者のアンケート結果を踏まえると、全体的に利用者のニーズに即した適切な対応が出来ている。今年度の主な取組改善案は以下の2点 (1) 地域や学校行事に関する情報収集に努め、その情報を踏まえて事業の開催日時を検討すること。 (2) 勤務時間内での事業申込が困難な方のためにHPでの申込方法を検討すること。
-----------------------	--

※「Ⅱ. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅲ. サービスの安定性評価

1. 事業収入

(1) 収入

(単位：千円)

収入項目	H30実績	事業計画	H31実績	前年比	対計画比	特記事項	
				(%)	(%)		
計	4,632	4,100	3,797	82%	93%		
利用料金 収入	宿泊室	3,760	3,410	2,999	80%	88%	
	キャンプ場	136	88	28	21%	32%	
	研修室及び訓練室	169	124	165	98%	133%	
	プレイホール（体育館）	567	478	605	107%	127%	
指定管理料	39,980	40,350	40,350	101%	100%		
計	2,909	2,644	2,654	91%	100%		
事業収入	主催事業収入	368	120	370	101%	308%	
	自主事業収入	378	346	595	157%	172%	
	事業収入その他（薪代・シート代等）	2,163	2,178	1,689	78%	78%	
その他収入（自販機電気料等）	51	51	54	106%	106%		
合計（A）	47,572	47,145	46,855	98%	99%		

〈現状分析・課題〉

H31年度の利用団体数、利用者実数は増加したが、台風や新型コロナウイルスの影響による利用者の受入れ停止の影響により、利用者延数は減となった。利用収入、主催事業、自主事業、その他収入もH30年度より増となったが、前述の通り新型コロナウイルスの影響により春休み等の利用者が激減したことから、収入全体ではH30より減となった。

(2) 支出

(単位：千円)

支出項目	H30実績	事業計画	H31実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	備考	
人件費	25,255	26,252	25,548	101%	97%		
賃金	0	0	0	—	—		
報償費	140	61	100	71%	164%		
旅費	114	149	108	95%	72%		
計	12,647	10,436	12,130	96%	116%		
需用費	消耗品費	2,804	914	2,378	85%	260%	
	燃料費	180	251	354	197%	141%	
	印刷製本費	0	41	0	—	0%	
	光熱水費	8,645	8,079	8,317	96%	103%	
	修繕料	1,018	1,151	1,081	106%	94%	
	その他	0	0	0	—	—	
計	1,254	811	1,199	96%	148%		
役務費	通信運搬費	442	452	478	108%	106%	
	手数料	0	0	0	—	—	
	損害賠償保険料	130	128	177	136%	138%	
	火災保険料	160	160	0	0%	0%	
	自動車保険料	0	24	17	—	71%	
	その他	522	47	527	101%	1121%	
委託料	6,408	6,672	6,545	102%	98%		
使用料及び賃借料	377	455	463	123%	102%		
備品購入費	60	0	58	97%	—		
負担金	116	290	78	67%	27%		
間接経費	0	0	0	—	—		
計	1,954	2,019	1,774	91%	88%		
公課費	消費税相当額分	1,926	2,019	1,774	92%	88%	
	その他公課費	28	0	0	—	—	
合計 (B)	48,325	47,145	48,003	99%	102%		

〈現状分析・課題〉

H31年度は、環境整備等の強化により燃料費が増、損害賠償保険料においては国内旅行保険の適用が相当とされる事業の追加等による増となった。一方、光熱水費においては毎日の施設見回りを強化し、節減に努め減、消耗品費においても利用者の受入れ停止等に伴う予算執行の見直し（不要不急の物品購入等）と、宿泊団体のキャンセル等によるシーツクリーニングの減により減となった。役務費については主催・自主事業全体で参加者が増、それに伴う配布資料及び要項発送等の増により使用料及び賃借料が増、通信運搬費が増となった。支出全体ではH30年度より減となっている。

2. 経営分析指標

評価指標	H30実績	事業計画	H31実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))(単位:千円)	-753	0	-1,148	152%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	-2%	0%	-2%	155%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	10%	9%	8%	83%	93%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	52%	56%	53%	102%	96%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	13%	14%	14%	103%	96%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)(単位:円)	1	1	2	105%	112%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)(単位:円)	1	1	1	107%	110%	
(現状分析・課題)						
新型コロナウイルス感染拡大防止の為に利用者の受入れ停止等により春休み等の利用者が激減したことから、歳入が昨年度より98%(-2%)となり、歳出がそれを大幅に上回る結果となった。特に、光熱水費は今後も注視するとともに、その他科目についても支出内容の見直しに努めること。						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

B

【評価基準 (③財務状況)】
 収益率 (事業収支/収入合計)
 A : 0%以上
 B : -5%以上、0%未満
 C : -5%未満

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	34,595	35,151	35,717	36,292	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H30実績	事業計画 (目標値)	H31実績	現状分析・課題		評価	取組改善案	R2 目標値		
					前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	34,046	30,989	95%	91%	H31年度の利用団体数、利用者実数は増加したが、台風や新型コロナウイルスの影響により利用者延べ数は下回った。	B	スポーツクラブチームの利用促進に向けた取組を進めるとともに、より一層の広報の強化策としてSNS等を活動して、幅広い地域・年代の方へ情報提供を行うこと。	34,595	
	②満足度	受入事業満足度	90%	90%	97%	108%	108%	利用者の満足度も高く、適切な対応ができています。	S	施設の老朽化に伴う設備不具合や不具合懸念箇所については、所管課と連携を図り、計画的な修繕、備品の購入に努めること。	90%
		自主・主催事業満足度	99%	90%	96.0%	97%	107%	・実施報告書や利用者のアンケート結果を踏まえると、全体的に利用者のニーズに即した適切な対応が出来ている。	S	地域や学校行事に関する情報収集に努め、その情報を踏まえて事業の開催日時を検討すること。勤務時間内での事業申込が困難な方のためにHPでの申込方法を検討すること。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	-2%	100%	-	新型コロナウイルスの影響により春休み等の利用者が激減したことから、歳入が昨年度より98%(-2%)となり、歳出がそれを大幅に上回る結果となった。	B	光熱水費は今後も注視するとともに、その他科目についても支出内容の見直しに努めること。	0%以上	
活動指標	④重点取組事項	自主事業	430	1,104	176%	257%	各事業において、参加者数並びにキャンセル待ちの参加者を多めに確保し、キャンセルが出た際は繰り上げ参加とする事等により定員割れが起きないよう努め対目標値157%増、対前年比76%増となった。	S	人気のある事業の参加希望者をより多く受け入れられるよう、参加者目線の対応が見られる。今後はさらによりよい事業展開となるよう、人気のある事業の回数を増やす等、事業の見直しも検討すること。	480人	

総合評価	A
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

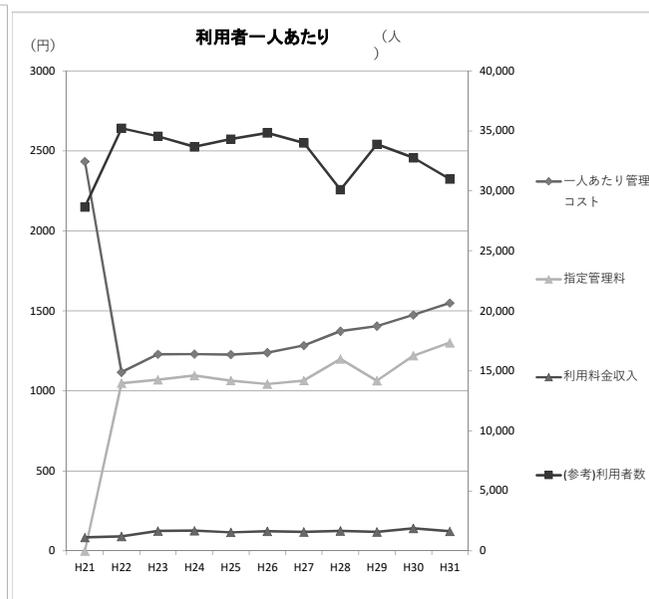
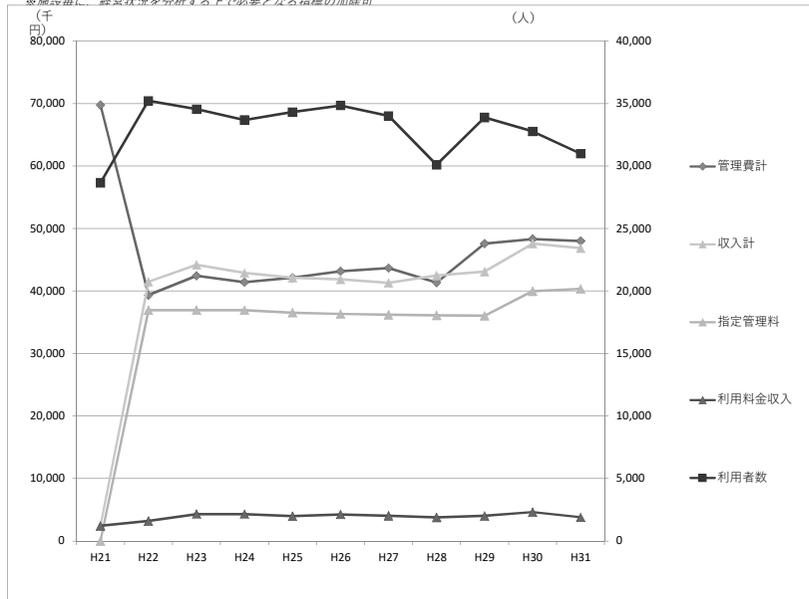
※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

<p>【評価基準】</p> <p>①利用状況 目標値に対する達成率 S : 110%以上 A : 100%以上、110%未満 B : 80%以上、100%未満 C : 80%未満</p> <p>②満足度 総合評価における満足度（各評価項目の平均値） S : 90%以上 A : 80%以上、90%未満 B : 70%以上、80%未満 C : 70%未満</p> <p>③財務状況 収益率（事業収支/収入合計） A : 0%以上 B : -5%以上、0%未満 C : -5%未満</p> <p>④重点取組事項 目標に対する評価 S : 目標を大きく上回る</p>	<p>【総合評価基準】</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>総合評価 (合計点数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>35点以上</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>20点以上</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>10点以上</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>9点以下</td> </tr> </tbody> </table> <p><各評価項目点数></p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>① 利用状況</th> <th>② 満足度</th> <th>③ 財務状況</th> <th>④ 重点 取組事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>-10</td> <td>-10</td> <td>-5</td> <td>-5</td> </tr> </tbody> </table>		総合評価 (合計点数)	S	35点以上	A	20点以上	B	10点以上	C	9点以下		① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項	S	20	20	-	10	A	10	10	5	5	B	0	0	0	0	C	-10	-10	-5	-5
	総合評価 (合計点数)																																			
S	35点以上																																			
A	20点以上																																			
B	10点以上																																			
C	9点以下																																			
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項																																
S	20	20	-	10																																
A	10	10	5	5																																
B	0	0	0	0																																
C	-10	-10	-5	-5																																

施設名称：沖縄県立名護青少年の家

指標			直営									指定管理												
成果指標	利用者数	目標	単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3		
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	28,659	35,216	34,546	33,677	34,316	34,837	34,003	30,099	33,886	32,767	30,989	-	-	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97.8%	91.0%	-	-
		H21比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	123%	121%	118%	120%	122%	119%	105%	118%	114%	108%	-	-	
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	36,942	36,942	36,942	36,529	36,350	36,206	36,103	36,051	39,980	40,350	-	-		
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	93.9%	87.0%	89.2%	86.7%	84.2%	82.9%	87.3%	75.7%	82.7%	84.1%	-	-		
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	2,433	3,198	4,307	4,310	3,973	4,274	4,052	3,787	4,030	4,632	3,797	-	-		
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	7.7%	9.8%	10.0%	9.4%	10.2%	9.8%	9.3%	9.7%	8.1%	-	-			
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	592	692	664	649	326	1,050	2,497	2,901	2,909	2,654	-	-		
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	741	2,231	975	979	897	0	90	125	51	54	-	-		
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	2,433	41,473	44,172	42,891	42,130	41,847	41,308	42,477	43,107	47,572	46,855	-	-		
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	69,751	39,342	42,447	41,413	42,130	43,172	43,666	41,361	47,600	48,325	48,003	-	-		
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-67,318	2,131	1,725	1,478	0	-1,325	-2,358	1,116	-4,493	-753	-1,148	-	-		
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-2766.9%	5.1%	3.9%	3.4%	0.0%	-3.2%	-5.7%	2.6%	-10.4%	-1.6%	-2.5%	-	-		
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	2434	1117	1229	1230	1228	1239	1284	1374	1405	1475	1549	-	-		
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	0	1049	1069	1097	1064	1043	1065	1199	1064	1220	1302	-	-		
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	85	91	125	128	116	123	119	126	119	141	123	-	-		

※施設経営に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H30年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者（主に中学校）の減による減。
H29年度	利用者数の増については、その他利用者の増による増。 管理費の増については、需用費（主に消耗品、光熱水費）の増による増。
H28年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者（主に高等学校）の減による減。
H27年度	利用者数の減については、社会教育関係利用者（主に少年団体）の減による減。

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方を記載

H30年度	過去10年の名護青少年の家平均利用者延べ数に、同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする。
H31年度	同上
R2年度	同上
R3年度	同上

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県立名護青少年の家	対象年度	平成30年度
指定管理者名	一般財団法人沖縄美ら島財団		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。)については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	1	2	3	4	5		
(3～5については、改善が必要です)							
<p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。)等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
	1	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	1	2	3	4	5		
(3～5については、改善が必要です)							
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	1	2	3	4	5	6	7
(7については、改善が必要です)							

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行かなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

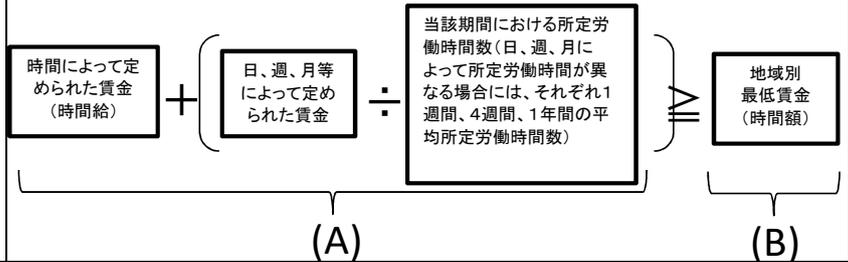
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ①臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ②1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	加入条件を満たしている従業員は全て加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	加入要件を満たしていないため。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつばら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	加入条件を満たしている従業員は全て加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつばら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。